


# 浦和競馬場走路照明第 1 工区建築工事

- 1000 建 築 図
- 2000 建 築 構 造 図
- 3000 電 氣 設 備 図
- 4000 空 気 調 和 設 備 図
- 5000 給排水衛生設備図
- 6000 外 構 図

通し番号	図面番号	図面名称	通し番号	図面番号	図面名称	通し番号	図面番号	図面名称	通し番号	図面番号	図面名称
1	A-1001	図面表									
2	A-1002	工事概要書									
3	A-1003	特記仕様書(1)									
4	A-1004	特記仕様書(2)									
5	A-1005	特記仕様書(3)									
6	A-1006	特記仕様書(4)									
7	A-1007	特記仕様書(5)									
8	A-1008	特記仕様書(6)									
9	A-1009	特記仕様書(7)									
10	A-1010	特記仕様書(8)									
11	A-1011	特記仕様書(9)									
12	A-1012	特記仕様書(10)									
13	A-1013	特記仕様書(11)									
14	A-1014	特記仕様書(12)									
15	A-1015	改修特記仕様書(1)									
16	A-1016	改修特記仕様書(2)									
17	A-1017	改修特記仕様書(3)									
18	A-1018	改修特記仕様書(4)									
19	A-1019	改修特記仕様書(5)									
20	A-1021	敷地現況図・敷地求精図(1)									
21	A-1022	敷地求精図(2)									
22	A-1031	建物求精図・平均地盤算定図									
23	A-1032	外部・内部仕上表									
24	A-1101	電気室機配置図									
25	A-1102	平面・立面・断面図									
26	A-1201	矩計図									
27	A-1202	平面詳細図・簡仕切り詳細図									
28	A-1301	外部部分詳細図									
29	A-1302	内部部分詳細図									
30	A-1401	建具共通事項一覧表・建具表									
31	A-1501	2号スタンド屋上改修図									
32	A-1502	3号スタンド屋上改修図									
33	A-1601	走路照明柱配置図・舗装撤去復旧図									
34	A-1602	照明柱図									
35	A-1701	仮設計画図(1)(参考図)									
36	A-1702	仮設計画図(2)(参考図)									
37	L-6001	外構図・外構詳細図									

 <b>株式会社 日本設計</b>	承認 /00.00.00 確認 /00.00.00 作成 /00.00.00	完成図 保管一確認 作成(特記)	承認 /... 訂正 特記	埼玉県 浦和競馬組合	課長 飛塚 中里 岩崎 矢島 矢島 技術参与 主査 主査 担当	設計 1級建築士登録第 322398号 平塚 晋 設計 1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	図面名称 図面表 縮尺 ---	LST_CUBE.dwg 図面番号 A-1001 区分 建築図
--	--	------------------------	---------------------	---------------	---	---	-------------------	--------------------	---------------------------------------

# 1. 建築概要

工事名称	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	(申請部分)	(申請部分当該建物以外)	(申請以外の部分)	(合計)
工事場所	埼玉県さいたま市南区大谷場一丁目8番42号	敷地面積	147,666.67 ㎡		
建築主住所氏名	埼玉県さいたま市南区大谷場一丁目8番42号 埼玉県浦和競馬組合	建築面積	57.15 ㎡	67.13 ㎡	9,664.59 ㎡
都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等	さいたま都市計画区域内 (市街化区域・市街化調整区域・区域区分非設定)	建ぺい率	6.63 %		
用途地域	第1種住居・準住居・近隣商業・商業 第1種住居・準住居・近隣商業・工業・工業専用	延べ面積(建築物全体)	57.15 ㎡	61.14 ㎡	20,551.63 ㎡
防火地域	防火地域 準防火地域 指定なし	地階の住宅の部分	- ㎡	- ㎡	- ㎡
法定容積率	200 %	共同住宅の共用の廊下等の部分	- ㎡	- ㎡	- ㎡
法定建ぺい率	60 %	昇降路の部分	- ㎡	61.99 ㎡	61.99 ㎡
その他の区域、地域、地区又は街区	無指定エリア(過半): 都市計画公園(浦和記念公園)、景観誘導区域、下水道処理区域 第1種住居エリア: 高度地区(20m)、景観誘導区域、下水道処理区域	自動車庫等の部分	- ㎡	134.58 ㎡	134.58 ㎡
法的な技術対応	-	住宅の部分	- ㎡	- ㎡	- ㎡
主要用途	その他(電気室)	延べ面積(容積対象)	20,437.35 ㎡	(申請部分57.15㎡、申請部分当該建築以外:61.14㎡) (申請以外の部分:20,355.06㎡)	
工事種別	新築(照明柱) 増築(電気室棟) 改築 移転 用途変更 大規模の修繕 大規模の模様替え	容積率	13.85 %		
主体構造	S造(電気室棟) SRC造 RC造(照明柱) W造	駐車台数	0 台	711 台	711 台
階数	地上1階(電気室棟)	建築物の数	申請に係る建築物の数	2	同一敷地内の他の建築物の数
耐火・準耐火建築物	耐火建築物 準耐火建築物 その他(電気室棟)	最高の高さ	電気室棟: 4.83 m(平均地盤面より)	照明柱: 18 m	
防火対象物の用途区分	-	最高の軒の高さ	電気室棟: 3.88 m(平均地盤面より)	- m	
基礎地業	電気室棟: 直接基礎(布基礎)、表層改良 照明柱(19本): 杭基礎	平均地盤面の高さ	電気室棟: TP+11.63 m	- m	
主たる外部仕上	電気室棟 外壁 押出成形セメント版	設計地盤面	電気室棟: TP+11.61 m(設計GLの高さ)	- m	
工事着手予定年月日	契約日	基準階	階高	- m	天井高
工事完了予定年月日	令和5年 1月 31日	面積	- ㎡	- m	
		主なスパン	3,6×4,5 m		
		基礎下端	IFL-1.9 m		
		その他	客室数	- 室	ベッド数
			住戸数	- 戸	収容人数
		特例の適用の有無	建築基準法第56条第7項の規定による特例の適用の有無		
		特例の区分	適用があるときは、特例の区分		
		許可・認定等	道路高さ制限不適用 隣地高さ制限不適用 北側高さ制限不適用		

# 2. 電気設備概要

電力	引込	方式	1 回線	6.6 KV
電源設備	変圧器	1 台	500 KVA	
	発電機	台	V	KVA
	蓄電池	750Ah-252 セル	420 V	1 組
幹線	C V C F	台	V	KVA
	照明	三相	3 線式	420 V
負荷	設備容量	312.1 KW		
	基準部照明	400~800 Lux	光源種別	LED
監視制御	その他	調光あり、詳細は電灯設備概要書による。		
	方式	集中 個別 遠方 手元		
電話	引込	回線		
	中継方式			
	内線容量	1 回線	回線	回線
防災	発電機	台	V	KVA
	蓄電池	セル	V	組
	火災報知機	回線		
	非常照明	電池別置 電池内蔵 発電機直入		
	非常放送	W 専用 兼用		

# 3. 空気調和設備概要

熱源	エネルギー	重油 灯油 ガス 電気 DHC(高温水・蒸気・冷水) 太陽熱		
	装置	冷凍機(ターボ台、レシプロ式台、吸収式台、スクリーウ台) 直焚冷水機台、ボイラー台、蓄熱槽 ㎡、コレクター ㎡ 空冷パッケージ型空調機(EHP)		
空調方式	総容量	50 (25kW×2) KW	温熱源	KW
	インテリア	中央式 個別式	空冷パッケージ方式(EHP)	
制御	ペリメーター	中央式 個別式	空冷パッケージ方式(EHP)	
	空調	電気式 空気式 電子式		
換気	防煙ダンパー	電気式 空気式		
	中央式(1種 2種 3種)	個別式(1種 2種 3種)		
排煙	方式	自然排煙方式 機械排煙方式		
	制御	電気式 空気式		

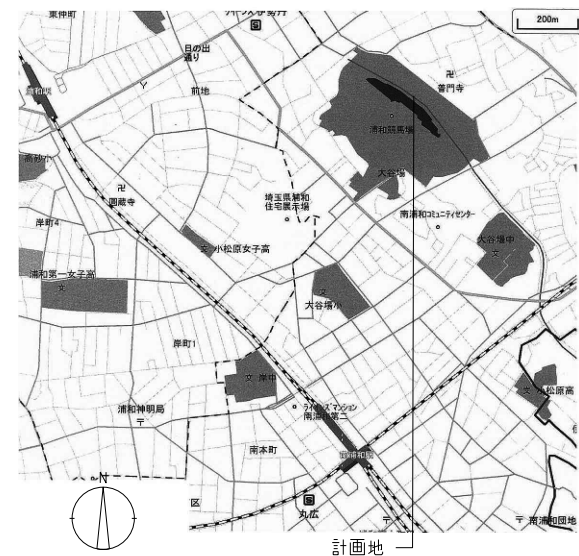
# 4. 給排水衛生設備概要

給水	水源	上水 雑用水	引込口径	mm	直結給水 ポンプ圧送 重力給水
	受水槽	上水 雑用水	基		雑用水 基(ビット利用)
給湯	高置水槽	上水	基		雑用水 基
	中央式	熱源(重油 灯油 ガス 電気 蒸気 ソーラー)	貯湯槽	㎡ × 基	
排水	個別式	熱源(重油 灯油 ガス 電気 蒸気 ソーラー)			貯湯式 瞬間式 循環式
	屋内排水	合流(地上階 地下階)	分流(地上階 地下階)		再利用装置(有 無)
ガス	屋外排水	下水道放流(汚水 雑用水 雨水)	浄化槽		
	都市ガス	引込口径(中圧 mm) (低圧 mm)	発熱量	MJ / ㎡	
消火	プロパン	kg ボンベ	本立組		
	屋内消火栓	屋外消火栓	連結送水管	連結散水	スプリンクラー消火 粉末消火 泡消火
					ハロゲン化物消火 炭酸ガス消火 消防用水(㎡) 消防水利(㎡)

# 5. 工事区分表

	建築工事	電気設備その1工事	電気設備その2工事	別途工事
照明器具		●		
電源ユニット及び電源ユニット盤		●		
照明器具配列架台		●		
建物照明設置部基礎	●			
建物照明用架台		●		
照明柱	●			
照明柱杭基礎	●			
照明柱配管		●		
照明柱雷保護突進		●		
照明柱タラップ	●			
すずらん灯		●		
すずらん灯架台		●		
すずらん灯基礎		●		
分電盤		●		
分岐盤		●		
分岐盤基礎		●		
低圧電源線		●(分岐盤~照明)	●(受変電~分岐盤一次側)	
照明制御通信線		●		
小口径推進工事			●	
地中埋設配管		●(馬場内)	●(小口径推進工事、及び小口径推進管前後のハンドホール)	●馬場内を除く設備棟~分岐盤までの外構部分(インフラステップ3工事)
新設ハンドホール				
照明制御設備機器		●		
受変電設備			●	
高圧電源線			●(3号スタンド~走路照明電気室)	
走路照明電気室建物	●			
走路照明電気室設備	●(電気設備基礎)		●空調・換気・衛生設備	
UPS			●	
非常用発電機			●	●(発電機棟工事)
既設3号スタンド			●中央監視設備(改修)	
既設1号開催本部棟		●(既存投光器及び投光器用分電盤撤去)		

# 付近見取図



 株式会社 日本設計	承認 /00.00.00 確認 /00.00.00 作成 /00.00.00	完成図 保管確認 作成(印)	承認 / / /	訂正 / / /	特記 / / /	埼玉県浦和競馬組合 課長 飛塚 中里 岩崎 矢島 矢島	設計 1級建築士登録第 322398号 平塚 晋 設計 1級建築士登録第 356122号 齋藤 啓佑	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	図面名称 工事概要書 縮尺 ---	GAI_CUB.dwg 図面番号 A-1002 区分 建築図
---------------	--	----------------------	----------------	-------------------	-------------------	--------------------------------	---	-------------------	----------------------	--------------------------------------



Main table with columns for '建築工事特記仕様書' (Building Work Special Specifications), '1章 一般共通事項' (Chapter 1 General Common Items), '1.1節 一般事項' (Section 1.1 General Items), '1.2節 工事関係図書' (Section 1.2 Documents Related to Work), and '1.4節 材料' (Section 1.4 Materials). It contains detailed technical requirements, standards, and procedures for various construction tasks and materials.

Summary table for project information including: 浦和競馬場走路照明第1工区建築工事 (Project Name), 飛塚 中里 岩崎 矢島 矢島 (Personnel), TOK\_CUB.dwg (Drawing Name), A-1004 (Drawing Number), and 建築図 (Drawing Type).

Main technical specification table with 8 chapters: 2章 仮設工事, 3章 土工事, 4章 地業工事, 5章 鉄筋工事, 6章 コンクリート工事, 7章 鉄骨工事, 8章 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事. Includes detailed construction methods, materials, and inspection items.

Project information section including: 株式会社 日本設計 (NIHON SEKKEI), project name 浦和競馬場走路照明第1工区建築工事, and drawing details like TOK\_CUB.dwg and A-1005.









16章 建具工事
16.1節 共通事項
16.1.3 防火戸の指定
16.1.4 見本の製作等
16.1.6 その他

16.2節 アルミニウム製建具
16.2.2 性能及び構造
(2) (7)耐風圧性、気密性、水密性、枠見込

16.2.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)耐風圧性、気密性、水密性、枠見込 (続)
(9)断熱性能 (断熱ドアセット・断熱サッシ)

16.2.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)耐風圧性、気密性、水密性、枠見込 (続)
(9)断熱性能 (断熱ドアセット・断熱サッシ) (続)

16.2.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)耐風圧性、気密性、水密性、枠見込 (続)
(9)断熱性能 (断熱ドアセット・断熱サッシ) (続)

16.2.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)耐風圧性、気密性、水密性、枠見込 (続)
(9)断熱性能 (断熱ドアセット・断熱サッシ) (続)

16.2.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)耐風圧性、気密性、水密性、枠見込 (続)
(9)断熱性能 (断熱ドアセット・断熱サッシ) (続)

16.2.3 材料
(5) (9)網戸等の防虫網
(付加) (11) 扉板・額縁のすき間の結露防止の絶縁材

16.2.4 形状及び仕上げ
(4)表面処理 ※ BB-2 ( ・ ブラウ系 ・ 黒 ・ スチール ・ 白 ) ・ BB-1

16.2.5 工法
(2) (7) (b) (4) 内付け建具 ※ 製造所の仕様による

16.3節 樹脂製建具
16.3.2 性能及び構造
(2) (7)表16.3.1、表16.3.2による

16.3.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)表16.3.1、表16.3.2による (続)

16.3.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)表16.3.1、表16.3.2による (続)

16.3.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)表16.3.1、表16.3.2による (続)

16.5節 鋼製軽量建具
16.5.2 性能及び構造
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値

16.5.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値 (続)

16.5.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値 (続)

16.5.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値 (続)

16.5.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値 (続)

16.5.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値 (続)

16.5.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値 (続)

16.5.2 性能及び構造 (続)
(2) (7)簡易気密扉への簡易気密型ドアセットの気密性能値 (続)

16.11節 重量シャッター
16.11.2 形式及び機構
(1)シャッターの種類 ( )

16.11.2 形式及び機構 (続)
(1)シャッターの種類 ( ) (続)

16.11.2 形式及び機構 (続)
(1)シャッターの種類 ( ) (続)

16.11.2 形式及び機構 (続)
(1)シャッターの種類 ( ) (続)

16.11.2 形式及び機構 (続)
(1)シャッターの種類 ( ) (続)

16.11.2 形式及び機構 (続)
(1)シャッターの種類 ( ) (続)

16.11.2 形式及び機構 (続)
(1)シャッターの種類 ( ) (続)

16.11.2 形式及び機構 (続)
(1)シャッターの種類 ( ) (続)

NIHON SEKKEI 株式会社 日本設計
完成 00.00.00
保守確認 00.00.00
作成 00.00.00

訂正
特記
確認済
飛塚 中里 岩崎 矢島 矢島

設計 1 級建築士登録 第 322398 号 平塚 智
設計 1 級建築士登録 第 355122 号 齋藤 啓佑

浦和競馬場走路照明第1工区建築工事
特記仕様書(7)
A-1009
区画 建築図

Table with multiple rows and columns containing technical specifications for glass construction, including material types (EPDM, Y-type, H-type), dimensions, and performance requirements like wind pressure and fire resistance.

Table detailing safety and performance standards for glass construction, including references to Japanese Building Standards Association (JIS) and specific safety measures for different glass types and applications.

Chapter 18: Coating Work (塗装工事). This section includes detailed instructions and material specifications for various coating applications, such as primer coats, decorative finishes, and protective coatings on different surfaces.

Table detailing coating work specifications, including material types, application methods, and performance requirements. It includes sub-tables for different types of coatings and their respective standards.

Project information footer including company logo (NIHON SEKKEI), project name (浦和競馬場走路照明第1工区建築工事), design team members (飛塚, 中里, 岩崎, 矢島, 矢島), and drawing identification (TOK\_CUB.dwg, A-1010).

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for B-FU-2M.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for B-FU-2M.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for B-FU-1S.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for B-FU-1S.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for B-FU-1M.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for P-FU-A.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for P-FU-S.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for P-FPU-A.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for P-FPU-S.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for P-PE.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for B-LE.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for B-AE.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for 2-UE.

Table with 4 columns: 工程 (Process), 材料・その他 (Materials), 標準膜厚 (μm) (Standard Thickness), 摘要 (Remarks). Rows include surface preparation, priming, and coating steps for P-FU-A.

19章 内装工事

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include vinyl sheet and tile specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include vinyl sheet and tile specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 性能 (Performance), 厚さ (mm) (Thickness). Rows include special energy-saving materials.

(3)(7) 帯電防止床シート、(4) 帯電防止床タイル

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 性能 (Performance), 厚さ (mm) (Thickness). Rows include special energy-saving materials.

(3)(7) 帯電防止床シート、(4) 帯電防止床タイル

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 性能 (Performance), 厚さ (mm) (Thickness). Rows include special energy-saving materials.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 性能 (Performance), 厚さ (mm) (Thickness). Rows include special energy-saving materials.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 性能 (Performance), 厚さ (mm) (Thickness). Rows include special energy-saving materials.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 性能 (Performance), 厚さ (mm) (Thickness). Rows include special energy-saving materials.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), 色柄 (Color/Pattern), 備考 (Remarks). Rows include other floor sheet and tile specifications.

(2)(7) ビニル床シート張りの熱溶接工法

適用する (施工箇所: 水回り) ・適用しない

19.3.2 施工

19.3節 カーペット敷き

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), 色柄 (Color/Pattern), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: パイル形状 (Pile Shape), パイル長さ (mm) (Pile Length), 人体帯電電圧 (Body Static Voltage), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), 人体帯電電圧 (Body Static Voltage), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), パイル形状 (Pile Shape), パイル長さ (mm) (Pile Length), パイル素材 (Pile Material), 色柄 (Color/Pattern), 人体帯電電圧 (Body Static Voltage). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), パイル形状 (Pile Shape), パイル長さ (mm) (Pile Length), パイル素材 (Pile Material), 色柄 (Color/Pattern), 人体帯電電圧 (Body Static Voltage). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), パイル形状 (Pile Shape), パイル長さ (mm) (Pile Length), パイル素材 (Pile Material), 色柄 (Color/Pattern), 人体帯電電圧 (Body Static Voltage). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), パイル形状 (Pile Shape), パイル長さ (mm) (Pile Length), パイル素材 (Pile Material), 色柄 (Color/Pattern), 人体帯電電圧 (Body Static Voltage). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 厚さ (mm) (Thickness), パイル形状 (Pile Shape), パイル長さ (mm) (Pile Length), パイル素材 (Pile Material), 色柄 (Color/Pattern), 人体帯電電圧 (Body Static Voltage). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

Table with 4 columns: 種類 (Type), 記号 (Code), 色柄 (Color/Pattern), 厚さ (mm) (Thickness), 備考 (Remarks). Rows include carpet specifications.

エポキシ樹脂系塗床の薄膜化し展べ上げと弾性ウレタン樹脂系塗床の厚膜型弾性ウレタンの仕様は標準による。その他は製造所の仕様による。

Table with 4 columns: 名称 (Name), 機能 (Function), 仕上がり (Finish), 色 (Color), 防汚仕様 (Anti-stain), 備考 (Remarks). Rows include thin film coating specifications.

無機質系の防塵塗床材は15.13.21による

Table with 4 columns: 名称 (Name), 機能 (Function), 仕上がり (Finish), 色 (Color), 防汚仕様 (Anti-stain), 備考 (Remarks). Rows include thin film coating specifications.

Table with 4 columns: 品名 (Product Name), 根太組 (Joist), 下張り (Underlayment), 工法 (Method), 樹種 (Wood Species), 厚さ (mm) (Thickness), 大きさ (mm) (Size), 緩衝材 (Cushioning), 仕上塗装 (Finish). Rows include flooring specifications.

Table with 4 columns: 根太組 (Joist), 下張り (Underlayment), 工法 (Method), 基材 (Substrate), 化粧加工 (Finishing), 緩衝材及び防湿処理 (Cushioning and Moisture Protection), 仕上塗装 (Finish). Rows include flooring specifications.

種類は根太組がかつ下張り無しの場合は根太組用、それ以外は直貼り用とする。天然木化粧の突き板の厚さ ( 0.2mm [適用箇所: ] ) ・ mm )

NIHON SEKKEI 株式会社 日本設計

訂正 (Correction) section with signature lines for project members.

設計 (Design) section with project details and dates.

図面名称 (Drawing Name) and 図号 (Drawing Number) section.

19.5.6 現場塗装仕上げ (付加) (付加) 19.5.9 体育館用 (付加) フロアリング (付加)

19.6節 畳敷き 19.6.2 材料 (1) 種別 施工箇所 下地 備考

19.7節 せつこうボードその他ボード及び合板張り 19.7.2 材料 (1) せつこうボード、その他のボード類

木質ボード 区分 記号 種類 規格(mm) 規格番号 備考

(3) (7) 普通合板 (有・無) 材料 仕様 備考

(3) (f) 天然木化粧合板(天然木継付合板) (有・無) 突き板樹種 防虫処理

(3) (7) 特殊加工化粧合板 (有・無) 材料 仕様 備考

(付加) 特殊加工化粧板 (有・無) 材料 不燃指定 仕様 備考

(付加) 不燃化粧ボード(キッチンパネルを含む) (有・無) 材料 仕様 備考

(付加) 19.7.3 工法 (1) 下地 ※ 軽量鉄骨下地

(付加) (7) (f) (b) せつこうボード下部の床との透かし目地 (監理指針19.7.3(4) ㊦)へのシール施工

19.8節 壁紙張り 19.8.2 材料 19.8.3 施工 19.8.4 (付加) 硬質塩ビタックシート張り等

19.8.5 (付加) クロス張りパンキ仕上げ

(付加) 19.8.5 (付加) クロス張りパンキ仕上げ

19.9節 断熱・防露 19.9.2 断熱材打込み工法 19.9.3 断熱材現場発泡工法 (1)材料 施工箇所 種類 記号 スキン 厚さ(mm) 品質

内装制限のある箇所に露出する断熱材の種類 種類 防火指定 断熱性能の区分 材料 厚さ(mm) 施工箇所

19.9.4 (付加) 床下嵩上用断熱材 施工箇所 材質 厚さ(mm) 備考

19.10節 吸音材 (付加) 19.10.1 吸音材 区分 記号 材質 規格(mm) 規格番号 備考

19.11節 浴室天井材 (付加) 19.11.1 浴室天井材 規格品 材質 表面仕上げ 幅(mm) 耐火性能 断熱性能 防食性能 備考

19.12節 システム天井 (付加) 19.12.1 システム天井 システム天井構成部材の強度基準 (ロックウール工業会) のレベル1とすること。

19.13節 遮音壁 (付加) 19.13.1 遮音壁 ※ 間仕切壁リストによる

19.14節 乾式二重床 (付加) 19.14.1 乾式二重床 施工箇所 ( ) 乾式二重床の種類

20章 ユニット及びその他の工事

20.2節 ユニット工事等 19.14.1 フリーアクセスフロア

フリーアクセスフロア 仕様・性能種類 ※ ※ ※ ※ 構造 仕様・性能種類 ※ ※ ※ ※



承認 00.00.00 完成 00.00.00 確認 00.00.00 作成 00.00.00

訂正 特記 承認 00.00.00 完成 00.00.00 確認 00.00.00 作成 00.00.00

課長 技術参考 主査 主査 担当 飛塚 中里 岩崎 矢島 矢島

設計 1級建築士登録第 322398号 平塚 哲 設計 1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑

浦和競馬場走路照明第1工区建築工事

図面名称 TOK\_CUB.dwg 図面番号 A-1012 図尺 建築図

Main technical specification table with columns for item number, description, and detailed material/technical requirements.

Table containing items 20.2.46 through 20.4.3, detailing materials like concrete and steel, and construction methods for drainage and lighting.

## 21章 排水工事

Table for drainage work (Chapter 21) including item 21.2.1, detailing materials, pipe specifications, and installation methods for various drainage systems.

Project information and approval section including company logo (NIHON SEKKEI), project name (浦和競馬場走路照明第1工区建築工事), and approval signatures.

Main specification table with columns for item number, description, and technical details. Includes sections for paving work (22章 舗装工事), drainage (21.3節), and materials (21.3.1, 21.3.2).



Approval and signature table with columns for '承認' (Approval), '訂正' (Correction), and '特記' (Remarks).

Project information table including '課長' (Chief), '技術参考' (Technical Reference), '主査' (Supervisor), '担当' (Responsible), and '設計' (Design) details.

Project title and drawing information table, including '浦和競馬場走路照明第1工区建築工事' and drawing number 'A-1014'.

各改修工事共通特記仕様書		1 表記 (付加)		4 構造設計一級建築士、設備設計一級建築士の関与有無 (付加)		7 工事区分一覧表 (付加)			
1 工事概要 (付加)		●表記規則		○構造設計一級建築士 ○設備設計一級建築士		●各工事共通			
工事名称	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	(1)各改修工事共通特記仕様書は、1章一般共通事項から建築工事、電気設備工事、空調(空気調和)設備工事、給排水(給排水衛生)設備工事、昇降機設備工事の共通項目をまとめたものである。 (2)各特記の項目については●の付いたものを適用し、○の付いたものは適用しない。 (3)特記事項は (7)○印の付いたものを適用する。 (4)○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 (5)○印と※印の場合は○を適用し※は適用しない。 (6)○印と◎印の付いた場合は共に適用する。 (4)8図書等の1.2節、1.7節で表示されている章、節、項番号は一般社団法人公共建築協会発行「民間(七会)連合協定工事請負契約約款に適合した工事共通仕様書(令和2年版)」(以下「標仕」という)の当該番号を示す。ただし、それが国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」(平成31年版)(同仕様書の2章以降を、以下「改修標仕」という)の番号と異なる場合は「改修標仕」の番号を[ ]内に表記する。 (5)8図書等の1.2節、1.7節で( )内に表示されている番号・記号は「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (6)(付加)は、標仕又は改修標仕に追加して適用されたものを示す。 (7)(撤換)は該当する標仕又は標仕の項目は削除し、当該項目を代替して適用することを示す。 (8)(削除)は該当する標仕又は標仕の項目は削除し、代替する項目は設けないことを示す。		5 構造体の耐震性能等 ○構造体の耐震性能 家具の転倒等防止対策、および( )耐震天井 ( )カーテンウォール ( )の耐震性能を設定する場合に以下の値を用いる。 1)1次固有周期 X方向:( )秒、Y方向:( )秒 ・時刻歴応答解析あるいは境界耐力計算による構造体の性能 2)大地震時の最大フロアレスポンスと最大層間変形角 水平( )G、上下( )G、層間変形角 1/( ) 3)大地震時の最大フロアレスポンスと最大層間変形角 水平( )G、上下( )G、層間変形角 1/( ) ・保有水平耐力計算あるいは許容応力度等計算による構造体の性能 2)大地震時の最大加速度と追従すべき層間変形角 水平( )G、上下( )G、層間変形角 ※1/200・1/300・1/400・1/( ) 3)大地震時の最大加速度と追従すべき層間変形角 水平( )G、上下( )G、層間変形角 ※1/100・1/200・1/( )		6 工事範囲 (付加)		各工事間の工事区分は以下の表による。	
工事場所	埼玉県さいたま市南区大谷場一丁目8番42号	2 発注方式 (付加)		6 工事範囲 (付加)		各工事間の工事区分は以下の表による。			
敷地面積	147,666.67㎡	●発注方式 本工事の契約方式は以下のとおりとする。 ・一括発注方式 建築 電気 空気調和 給排水衛生 昇降機 屋外施設 ○分離発注方式 建築 電気 空気調和 給排水衛生 昇降機 屋外施設 ・コストオン方式 ・その他 ・別契約の関連工事 ・有( ) ・無( ) ・別途工事 ・有( ) ・無( )		●敷地 敷地は工事概要書による。 敷地の管理責任は工事請負契約締結日から引き渡しまで受注者によるものとする。 工事用地については、現場説明書(見積事項書、発注事項書等)による。 工事用地の管理責任は工事請負契約締結日から引き渡しまで受注者によるものとする。 工事範囲は以下の表によるほか1.1.15、1.1.16による。		各工事間の工事区分は以下の表による。			
工事種目	電気室棟 用途:その他(電気室) 主体構造:鉄骨造	3 監理(工事監理含む) (付加)		●工事用地		各工事間の工事区分は以下の表による。			
工期	契約日～R5年1月31日	○監理業務 業務及び設計意図伝達業務 (付加) 標仕1.1.2用語の定義(9)「監理者」及び(10)「監理業務」に加え、「民間(七会)連合協定工事請負契約約款令和2年版(以下、「工事約款」という)第1条(総則)(4)の定めにより、発注者が書面をもって受注者に通知した定めによる。なお、この工事の監理者に発注者が委託した業務は、「工事件名: 建築工事監理方針書」による。		●工事範囲		各工事間の工事区分は以下の表による。			
工事範囲	建築	○設計意図伝達 「工事約款」第1条(総則)(5)の定めにより、この工事の設計者に発注者が工事施工段階に行うことを委託した業務は、以下の項目を含む。 (1)設計意図が正確に反映されていることを確認する必要がある下記の部材、部位等に係る施工図等の確認 建築 ・モックアップ施工 ・コンクリート化粧打ち放し施工 ・石工事施工 ・タイル工事施工 ・アルミサッシ製作 ・アルミカーテンウォール製作 ・PCカーテンウォール製作 ・( ) 電気 ※海外製品、受注生産品などの特殊機器・器具等の製作 ・( ) 空気調和 ※デシカント空調機、輻射パネルなどの特殊機器・器具等の製作 ・( ) 給排水衛生 ※海外製品、受注生産品などの特殊機器・器具等の製作 ・( ) (2)工事施工段階において行うことに合理性がある工事材料、設備機器等及びそれらの色、柄、形状等の選定に關して、設計意図の観点からの検討を行い、必要な助言等を委託者に対して行う工事材料、設備機器は下記とする。 建築 ※外装仕上げの具体的な形状、色 ※内装仕上げの具体的な材料、色 ・( ) 電気 ※盤・器具・スイッチ他の形状・色 ・( ) 空気調和 ※設備機器・制気口などの形状・色 ・( ) 給排水衛生 ※衛生器具の形状・色 ・( ) 外構 ・( )		○電気設備関係		各工事間の工事区分は以下の表による。			
				○空気調和設備関係		各工事間の工事区分は以下の表による。			
				○給排水衛生設備関係		各工事間の工事区分は以下の表による。			
						各工事間の工事区分は以下の表による。			

NIHON SEKKEI 株式会社 日本設計	承認	/00.00.00	完成	/00.00.00	保証	/00.00.00	承認	/00.00.00	訂正	/00.00.00	特記	/00.00.00	埼玉県 浦和競馬組合	課長	技術参事	主査	主査	担当	設計	1級建築士登録第 322398号 平塚 哲	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	図面 名称	改修特記仕様書(1)	k_TOK_CUB.dwg
	確認	/00.00.00	作成	/00.00.00	作成	/00.00.00	作成	/00.00.00	作成	/00.00.00	作成	/00.00.00	飛塚 中里 岩崎 矢島 矢島	設計	1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑	図面 番号	A-1015	図面 区別	建築図					



昇降機設備関係	建築	電気	空調	給排水	昇降機	備考
出入口、エレベーター、押ボタン等の穴あけ	※					開口補強、墨出しを含む
機械室床、機械室扉付用穴あけ	※					開口補強、墨出しを含む
機械室内配線等の穴あけ	※					開口補強、墨出しを含む
3方枠等の取付と穴あけ					※	仕上げは建築工事
機械室の冷房・換気設備			※			電源は電気工事
動力、照明、非常灯の電源引込		※				
非常放送の配線引込みとアース工事	※					昇降路内、お"内は昇降機工事
中間ビーム・レール・リフト、敷居受ビーム及びストランド、支持プレート	※			※		防錆処理を含む 工事区分は図示
監視盤の取付及び配線				※		昇降路外の配管は電気工事
機械室、ピット内コンセント工事		※				
煙感知器設備		※				昇降路内、機械室を含む
非常、非常電源識別レールの接点供給		※				中央監視盤まで
監視機作用とインター用配管配線及びインター					※	昇降路外の配管は電気工事
地震計より昇降路内への配管		※				
昇降路内の端子盤					※	
油圧エレベーター用冷房・換気設備			※			
機械室天井吊りクック	※					
カゴ壁保護ネット					※	
ピット系検用タラップ					※	
スカレータ保護板・落下防止板					※	誘導手すりは建築工事

電力	基本料金	使用料金	上下水	基本料金	使用料金	中水	基本料金	使用料金	都市ガス	基本料金	使用料金	DHC	基本料金	使用料金	備考
電力	○	●	上下水	○	●	中水	●	●	都市ガス	●	●	DHC	●	●	

●本設切替以降引渡しまでの電力・水道・ガス・DHC使用料金

●その他

工事用電力・工用水等はすべて本工事に含む  
各種インフラ引込み負担金は本工事に ※ 含まない  
・含む（・ 建築 ・ 電気 ・ 空調 ・ 給排水 ・ ）

(1)発注者事務所は建築工事に（※含む ○含まない）  
(2)監督員事務所は建築工事に（※含む ○含まない）  
(3)工事用看板は建築工事に（※含む ・ 含まない）  
(4)竣工後のエネルギー調査  
・ 実施する（日本設計空調設備及び電気設備工事特記仕様書の内容に従い、必要な資機材及び労務等を提供すること）  
○ 実施しない  
(5)着工から竣工までの電気主任技術者費用を本工事に（※含む ○含まない）  
また、工事に着手する時までに主任技術者を選任し、その選任された主任技術者の監督の下で、工事を進めること。

8 図書等

1.2節 工事関係図書 (付加)

1.2.6 [1.2.6] (付加) 着工時の提出図書等	受注者が着工時に発注者へ提出する図書及び部数は以下のとおりとする。
設計図書	1部 縮小製本
工事用図書	1部
検査用図書(完成図)	1部
請負代金内訳書及び工程表	1部 原本

受注者が着工時に監督員へ提出する図書及び部数は以下のとおりとする。	部数				
	建築	電気	空調	給排水	昇降機
請負契約書(写し及びPDFデータ)	1				
請負代金内訳書(写し及びEXCEL及びPDFデータ)	1				
設計図面のA2製本(A1版縮付)					
設計図面のA4製本(A3版縮小糊付指定様式)					

上記のほか、「工事関係提出書類作成要領」に指示されたもの及び工事約款の定めによるもの。  
(1)は分離発注のときに採用し、一括発注のときは建築に含むものとする。

1.2.7 [1.2.6] (付加) 工事中監理事務所に常備する図書	下記の平成31年版もしくは令和元年版	部数			
	建築	電気	空調	給排水	昇降機
民間(七会)連合協定請負契約に適合した共通仕様書(建築工事編)(電気設備工事編)(機械設備工事編)	1	(1)	(1)	(1)	(1)
公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)	1				
建築工事監理指針	1				
公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)		1			
電気設備工事監理指針		1			
公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)			1	1	1
機械設備工事監理指針			1	1	1

使用した仕様書は全て、完成図の一部として、引渡し時に発注者に納品する。  
(1)は分離発注のときに採用し、一括発注のときは建築に含むものとする。

1.7節 完成図等

●1.7.1 [1.6.1] 完成時の提出図書

(1)完成図 ※ 受注者が作成する

(付加) (3)画像データ及びCADデータ、その他データ媒体はCD-R、DVD-Rを使用する  
(付加) (4)完成図の保管場所(納品)は発注者の指示による

●1.7.2 [1.6.2~3] 完成図等

監督員の指示により埼玉県建築工事監督要綱別表第1に示す書類を提出する  
完成図等の種類及び記入内容  
※完成(竣工)図 (※監督員が設定した設計図面に完成時の状態を表現したもの)  
※竣工図(※構造躯体)  
※施工計画書(総合、工種別とも)  
作成方法及び原因のサイズ  
完成(竣工)図 ※A1二つ折り製本1部  
竣工図 ※A1二つ折り製本1部  
施工計画書 ※ファイル等  
完成写真(埼玉県建築工事写真作成要領に基づき作成する)  
埼玉県電子納品運用ガイドライン ※適用する(CD-R又はDVD-Rで1部提出) ・ 適用しない  
撮影者 ※監督員の承諾する撮影者  
撮影箇所 ※外部(10) ※内部( )  
着工時と完成時の状況を比較できるよう撮影する  
・埼玉県工事写真作成要領別表4  
写真の大きさ ※カラーキャピネ版 ・ カラー全紙ペナル  
写真の大きさ ・ 監督員の指示による  
外部全景完成写真及びカラスライドの提出時期  
図面情報電子媒体 ※CD-R又はDVD-R、1部  
CADデータ ※SXF (sfc) ・ DXF ・ JWW  
(埼玉県建築工事情報電子化媒体作成要領による。CADデータのバージョンは監督員と協議する。)  
施設CADデータ ※更新して提出 ・ 提出しない

●1.7.3 [1.8.3] (置換) (1)保全に関する資料 ※ 受注者が作成する

保全に関する資料

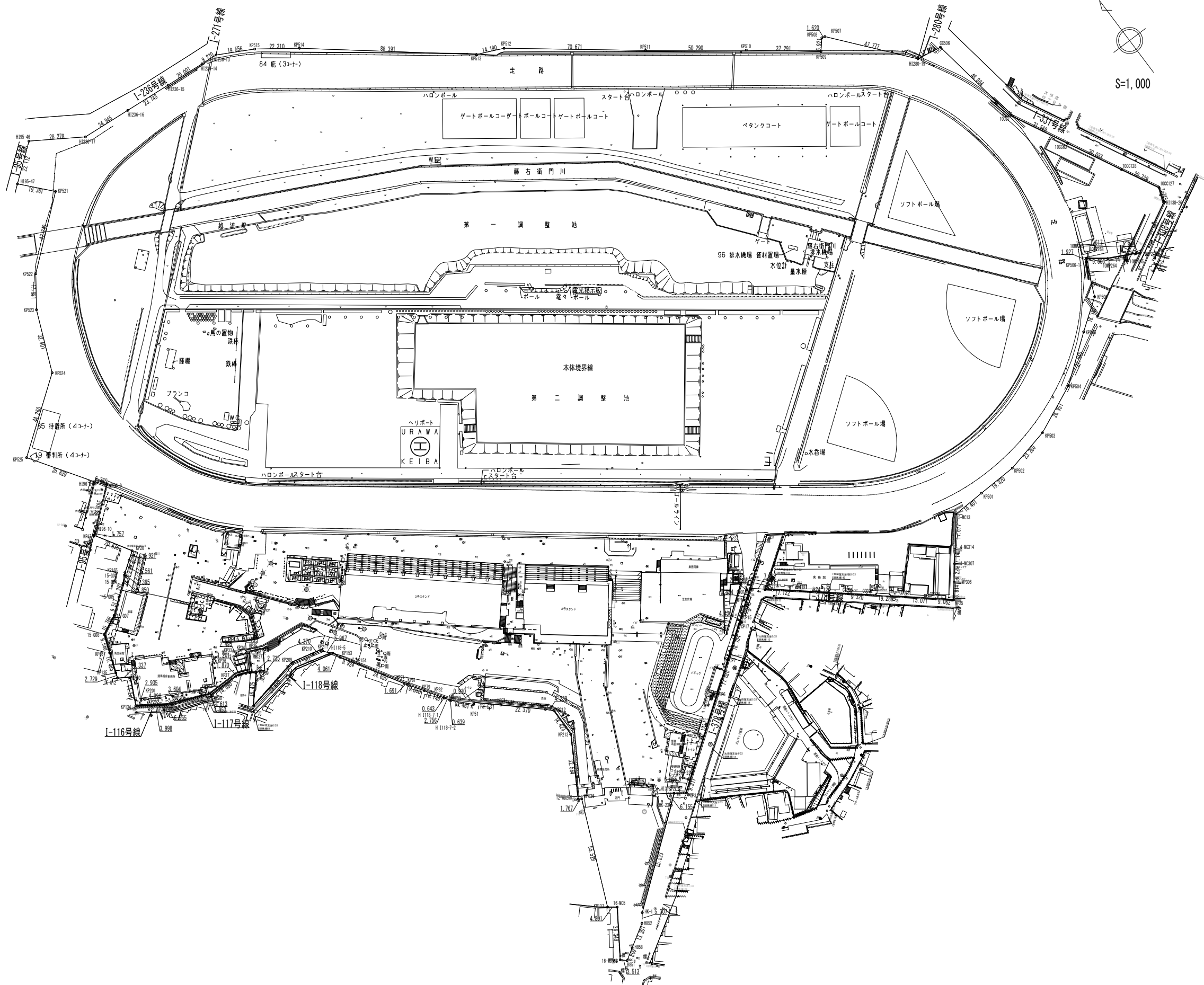
[注] 詳細は工事関係提出書類作成要領による	提出部数 括弧なし：発注者				
	建築	電気	空調	給排水	昇降機
建築物等の利用に関する説明書	2				
機器取扱い説明書	2				建築
機器性能試験成績書(調整データを含む)	2				建築
官公署届出書類[注]	2				
主要な材料・主要機器一覧表[注]	2				
総合試運転報告書	2				
専門業者・製造者等一覧表[注]	2				
請負者及び施工者保全体制連絡票	2				
中長期保全計画書					※作成しない ・ 作成する
年次点検報告書[注]	2				1.6.10「完成後の年次点検」による

資料のデータ媒体は協議による。監督員に提出する書類のファイル形式はPDF形式とする。  
提出物は、設計図書等の規定によるほか、「工事関係提出書類作成要領」によるものとする。  
「建築物等の利用に関する説明書」は、国土交通省「建築物等の利用に関する説明書」作成の手引き及び作成例)によるものとし、内容については監督員との協議による。



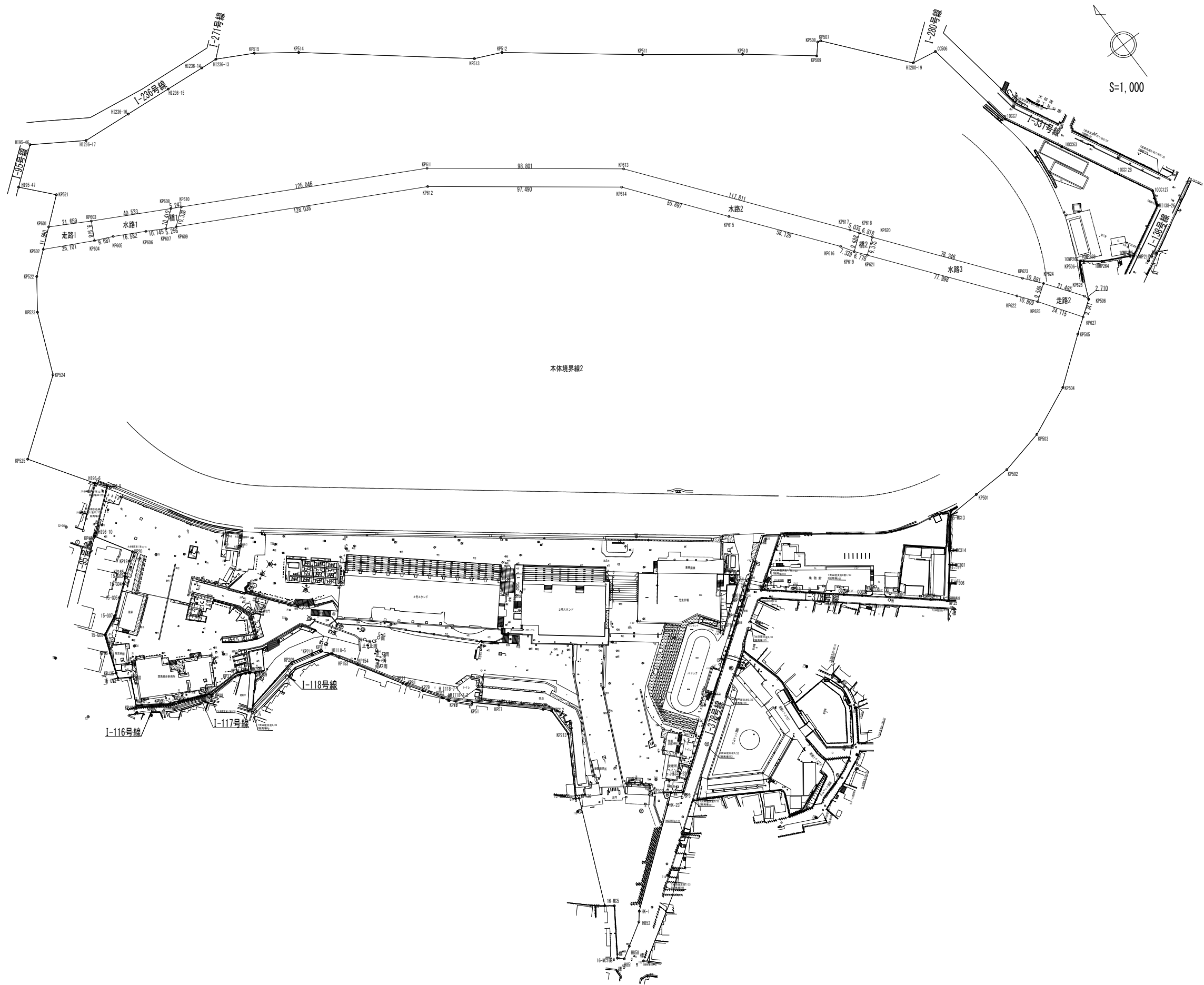






公算項目	面積	単価	金額	計
1-1 敷地面積	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-2 建築費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-3 電気設備費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-4 水道設備費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-5 暖房設備費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-6 空調設備費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-7 防犯カメラ	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-8 警備員	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-9 清掃費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-10 雑費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-11 工事費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-12 材料費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-13 労務費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-14 運搬費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-15 測量費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-16 設計費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-17 監理費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-18 雑損補償費	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-19 消費税	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-20 その他	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64
1-21 合算	1500.47	12000.00	18005.64	18005.64

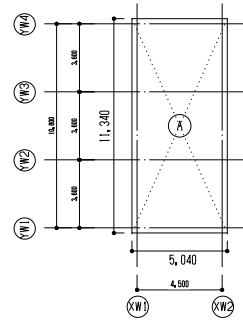
工事箇所	さいたま市南区大谷場一丁目地内
図面名	本体求積図
縮尺	A1:1/1000
<b>埼玉県浦和競馬組合</b>	



地籍 区画1		公簿区画		m	
区画番号	面積	区画番号	面積	区画番号	面積
KP500	1,559.27	KP500	1,559.27	KP500	1,559.27
KP501	1,559.27	KP501	1,559.27	KP501	1,559.27
KP502	1,559.27	KP502	1,559.27	KP502	1,559.27
KP503	1,559.27	KP503	1,559.27	KP503	1,559.27
KP504	1,559.27	KP504	1,559.27	KP504	1,559.27
KP505	1,559.27	KP505	1,559.27	KP505	1,559.27
KP506	1,559.27	KP506	1,559.27	KP506	1,559.27
KP507	1,559.27	KP507	1,559.27	KP507	1,559.27
KP508	1,559.27	KP508	1,559.27	KP508	1,559.27
KP509	1,559.27	KP509	1,559.27	KP509	1,559.27
KP510	1,559.27	KP510	1,559.27	KP510	1,559.27
KP511	1,559.27	KP511	1,559.27	KP511	1,559.27
KP512	1,559.27	KP512	1,559.27	KP512	1,559.27
KP513	1,559.27	KP513	1,559.27	KP513	1,559.27
KP514	1,559.27	KP514	1,559.27	KP514	1,559.27
KP515	1,559.27	KP515	1,559.27	KP515	1,559.27
KP516	1,559.27	KP516	1,559.27	KP516	1,559.27
KP517	1,559.27	KP517	1,559.27	KP517	1,559.27
KP518	1,559.27	KP518	1,559.27	KP518	1,559.27
KP519	1,559.27	KP519	1,559.27	KP519	1,559.27
KP520	1,559.27	KP520	1,559.27	KP520	1,559.27
KP521	1,559.27	KP521	1,559.27	KP521	1,559.27
KP522	1,559.27	KP522	1,559.27	KP522	1,559.27
KP523	1,559.27	KP523	1,559.27	KP523	1,559.27
KP524	1,559.27	KP524	1,559.27	KP524	1,559.27
KP525	1,559.27	KP525	1,559.27	KP525	1,559.27

工事箇所	さいたま市南区大谷場一丁目地内
図面名	走路・橋・水路求積図
縮尺	A1:1/1000
<b>埼玉県浦和競馬組合</b>	

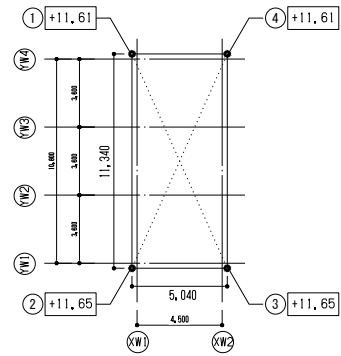
 株式会社 日本設計	承認 /00.00.00	完成 /00.00.00	保管 /00.00.00	承認 /00.00.00	訂正 /00.00.00	特記 /00.00.00	埼玉県 浦和競馬組合	課長 飛塚	技術参事 中里	主査 岩崎	主査 矢島	担当 矢島	設計 1級建築士登録第 322398号 平塚 晋 1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	図面名称 敷地求積図(2)	STS_2_CUB.dwg 図面番号 A-1022
	縮尺	1/1000(A1) 1/2000(A3)		区別	建築図											



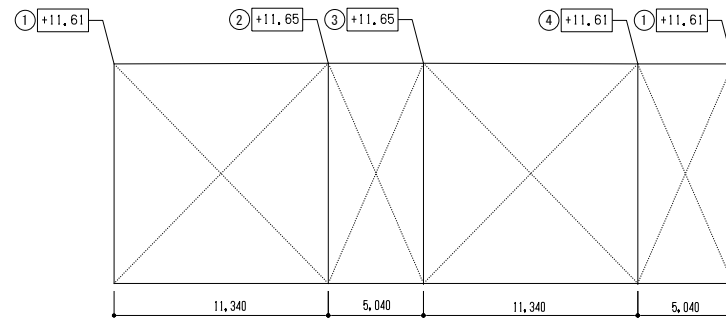
番号	計算式	面積
A	5.040 × 11.340	57.153600
小計		57.153600

建築面積・延床面積・容積対象面積 57.15㎡  
※小数点第3位以下は切り捨て

1 建物面積求積図  
1/200



1 平均地盤高低図  
1/200



2 発走員詰所 断面図  
1/200

番号	長さ	計算式	面積
1	1→2	11.340 × 23.260 × 1/2 =	131.884200
2	2→3	5.040 × 11.650 × =	58.716000
3	3→4	11.340 × 23.260 × 1/2 =	131.884200
4	4→5	5.040 × 11.610 × =	58.514400
小計			380.998800

接地面積 380.998800 ㎡  
 接地長さ 32.760 m  
 平均地盤面 11.6300000 m  
 均地盤面（計画建物）TP+ 11.63 m  
 ※小数点第3位以下は切り捨て

外部仕上表注記		2015_07_27 Ver. 2
・防水立上りの下地以外のコンクリート打放し仕上げ及び直均しの部位は、外部打放し仕上げは20mm、床直均しは10mmのコンクリート打増しを行う。 土に接する外壁は20mm打増しを行う。 また、目地（打継ぎ目地、化粧目地など）を設置する場合は目地深さ分の打増しを行う。		
耐火・準耐火建築物	耐火建築物	準耐火建築物（ ・ イ-1 ・ イ-2 ・ ロ-1 ・ ロ-2 ）

■屋根（バルコニー・床・庇を含む）

部 位	打増しが不要な場合
屋根	下地・水勾配・防水仕様・仕上げ・伸縮調整目地等 C直均し（スラブ水勾配1/75） アスファルト屋根保護防水（B-1）、断熱材（押出法ポリスチレンフォーム t35）保護コンクリート t80（溶接金網φφ100）

■外部床

部 位	下地・防水仕様・仕上げ等
コンクリートたたき	C直均し剛毛引き仕上

■外 壁 等

部 位	下地・仕上げ・伸縮調整目地等
外壁	ECP t60縦張りフラットパネル工場塗装品
	C打放し（A） 2-ASC

■外部金物

部 位	下地・材種・防錆処理・仕上げ等
縦樋	AL製既製品 BB-2
雨水崩（第一崩）蓋	グレーチング蓋
サイン	室名サイン

■外部工作物

部 位	下地・材種・防錆処理・仕上げ等
室外機置場	床 土間スラブ：C直均し水勾配1/50
	その他 設備基礎+鉄骨架台（溶融亜鉛めっき）

■外 構 ・ そ の 他

部 位	下地・水勾配・防水仕様・仕上げ・伸縮調整目地等
外構	防草シートの上砂利敷き t50（外構工事）

[略 号]					
2-FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り	B-FU ふっ素樹脂焼付けエナメル塗り	ST スチール	C コンクリート下地	W, w 幅	
2-FUC 常温乾燥形ふっ素樹脂ワニス塗り（クリアー）	B-UE ポリウレタン樹脂焼付けエナメル塗り	SUS ステンレス	M モルタル下地	L, l 長さ	
2-ASE アクリルシリコン樹脂エナメル塗り	B-AE アクリル樹脂焼付けエナメル塗り	AL アルミニウム	LC 軽量コンクリート	H, h 高さ	
2-ASC アクリルシリコン樹脂ワニス塗り（クリアー）		LGS 軽量鉄骨	PC プレキャストコンクリート	D, d 奥行き	
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り	外装RP 外装薄塗材E	FB フラットバー	CB コンクリートブロック	φ 直径	
NAD アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	BE T 防水形複層塗材E	PL プレート	ALC 軽量気泡コンクリート	⊙ 間隔	
SOP 合成樹脂調合ベイント塗り		HL ヘアライン	ECP 押出成形セメント版	t 厚さ	
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り		MR 鏡面	AS防 アスファルト防水		

内部仕上表注記		2021_04_28 Ver. 3						
・FLは各階基準仕上げ床高を表す。 ・天井高は床仕上げレベル（=仕上高）からの天井高さを表す。 ・仕上高は床仕上げレベルをFLからの高さとして表す。仕上表に表記無き場合は平面図表記とす。 ・スラブ高は構造図のスラブ高さを表示する。 ・スラブレベルとコンクリート天端レベル（仕上高から仕上代を引いたレベル）との差は打増しコンクリートとする。 ・下記以外のコンクリート直均し・打放し仕上げの部位は、内部打放し仕上げは10mm、床直均しは10mmのコンクリート打増しを行う。 また、目地（打継ぎ目地、化粧目地など）を設置する場合は目地深さ分の打増しを行う。								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>部 位</th> <th>打増しが不要な場合</th> </tr> <tr> <td>スラブ・梁上面の直均し</td> <td>セルフレベリング材塗り、FAフロア、鋼製床下地、乾式二重床</td> </tr> <tr> <td>垂直面（壁、柱、梁）の打放し仕上げ</td> <td>防水立上がり、防水・防食を施工するビッド水巻</td> </tr> </table>			部 位	打増しが不要な場合	スラブ・梁上面の直均し	セルフレベリング材塗り、FAフロア、鋼製床下地、乾式二重床	垂直面（壁、柱、梁）の打放し仕上げ	防水立上がり、防水・防食を施工するビッド水巻
部 位	打増しが不要な場合							
スラブ・梁上面の直均し	セルフレベリング材塗り、FAフロア、鋼製床下地、乾式二重床							
垂直面（壁、柱、梁）の打放し仕上げ	防水立上がり、防水・防食を施工するビッド水巻							
・ビニル床シート・ビニル床タイル張り・タイルカーペット・塗床などの床下地のコンクリート直均しの場合、スラブ高と仕上げ高との差から仕上げ材の厚さを除いた高さを打増しコンクリートとする。 ・壁下地「LGSボード」とは、開口部壁リストに記載されている「性能壁」及び「非性能壁」のうちLGS下地の壁の総称のこと。 ・仕様については開口部壁リスト参照のこと。 ・防水範囲・種別は防水範囲図を参照のこと。 ・断熱仕様及び範囲は断熱範囲図を参照のこと。 ・特記なき限り、幅木下地は壁下地と同じものとする。 ・特記なき限り、天井下地はLGSとする。								

【備考欄記入項目】											
項目	図面番号	単位図番号	項目	図面番号	単位図番号	項目	図面番号	単位図番号	項目	図面番号	単位図番号

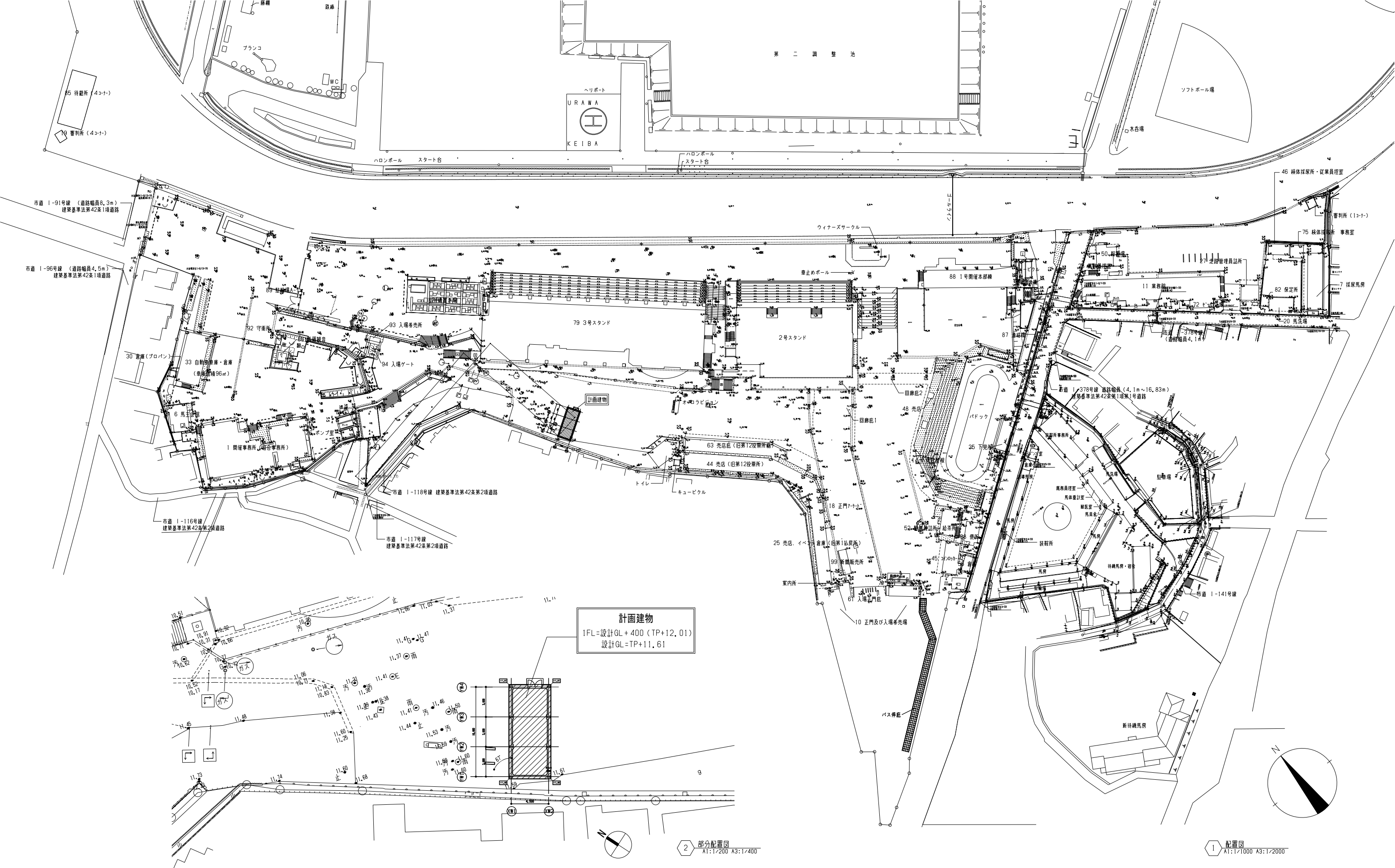
階	室名	部 位	床		幅木		壁 柱型		天井 梁型		見切縁	備考
			仕上げ	下地	仕上げ	下地	仕上げ	下地	塗装	内装制限		
1階	電気室	3500	水性合成樹脂塗床	—	ビニル巾木 H=60	—	GB-R t12.5+ t12.5	—	—	—	—	空調機基礎、電気設備基礎
		+0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	-10	C直均し	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	天井	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1階	湧水槽	+0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	人通り、通気管、通気口、つかみ金物
		-20	C直均し	—	C素地	—	C素地	—	—	—	—	

2-FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り	B-FU ふっ素樹脂焼付けエナメル塗り	GB-R セッコウボード	(不燃認定品)	FK 無石綿セメント付ヒカルシウム版
2-FUC 常温乾燥形ふっ素樹脂ワニス塗り（クリアー）	B-UE ポリウレタン樹脂焼付けエナメル塗り	GB-NC 不燃積層セッコウボード	(不燃認定品)	(不燃認定品)
2-ASE アクリルシリコン樹脂エナメル塗り	B-AE アクリル樹脂焼付けエナメル塗り	GB-S シーディングセッコウボード	(不燃認定品)	DR ロックウール化粧吸音板
2-ASC アクリルシリコン樹脂ワニス塗り（クリアー）	CL クリアラッカー塗り	GB-F 強化セッコウボード	(不燃認定品)	(不燃認定品)
2-UE 2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り	UC ウレタン樹脂ワニス塗り	GB-H 硬質セッコウボード	(不燃認定品)	GW-B/GC グラスウールの上ガラスクロス張り
NAD アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	LE 木部ラッカーエナメル塗り	GW-B グラスウール吸音ボード	(不燃認定品)	
SOP 合成樹脂調合ベイント塗り	OS オイルステイン塗り	GB-D (T) 化粧セッコウボード（トラバーチン模様）	(不燃認定品)	
EP-G つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り	WP 木材保護塗料塗り	GB-D (W) 化粧セッコウボード（木目模様）	(不燃認定品)	
EP 合成樹脂エマルジョンベイント塗り	SIT 複層塗料S1			

ST スチール	C コンクリート	C打放し(A) コンクリート打放し仕上げA種	寸法一覧	見切縁	内装制限
SUS ステンレス	M モルタル下地	C打放し(B) コンクリート打放し仕上げB種	W, w 幅	① アルミ回り縁	⑧ 難燃材料
AL アルミニウム	LC 軽量コンクリート	C打放し(C) コンクリート打放し仕上げC種	L, l 長さ	② 塩ビ回り縁	⑨ 準不燃材料
LGS 軽量鉄骨	PC プレキャストコンクリート	C素地 幅仕6, 2, 5(b)(1)(a)の打放し	H, h 高さ	③ 目透し目地	⑩ 不燃材料
FB フラットバー	CB コンクリートブロック		D, d 奥行き		⑪ 不燃材料(下地共)
PL プレート	ALC 軽量気泡コンクリート		φ 直径		
HL ヘアライン	ECP 押出成形セメント版		⊙ 間隔		
MR 鏡面	AS防 アスファルト防水		t 厚さ		

 株式会社 日本設計	承認	/00.00.00	完成図	/	承認	/	訂正	/	特記	/	埼玉県浦和競馬組合	課長	技術参考	主査	主査	担当	設計	1級建築士登録第 322398号 平塚 晋	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	図面名称	外部・内部仕上表		G_NSH_CUB.dwg
	確認	/00.00.00	作成	/	作成	/					飛塚	中里	岩崎	矢島	矢島	設計	1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑	図面番号			A-1032	図面番号	建築図

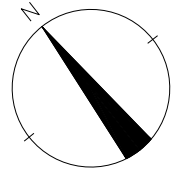




計画建物  
 1FL=設計GL+400 (TP+12.01)  
 設計GL=TP+11.61

2 部分配置図  
 A1:1/200 A3:1/400

1 配置図  
 A1:1/1000 A3:1/2000



承認	/00.00.00	完成図	保管	/	承認	/
確認	/00.00.00	作成	作成	/	作成	/
作成	/00.00.00					

訂正		特記	

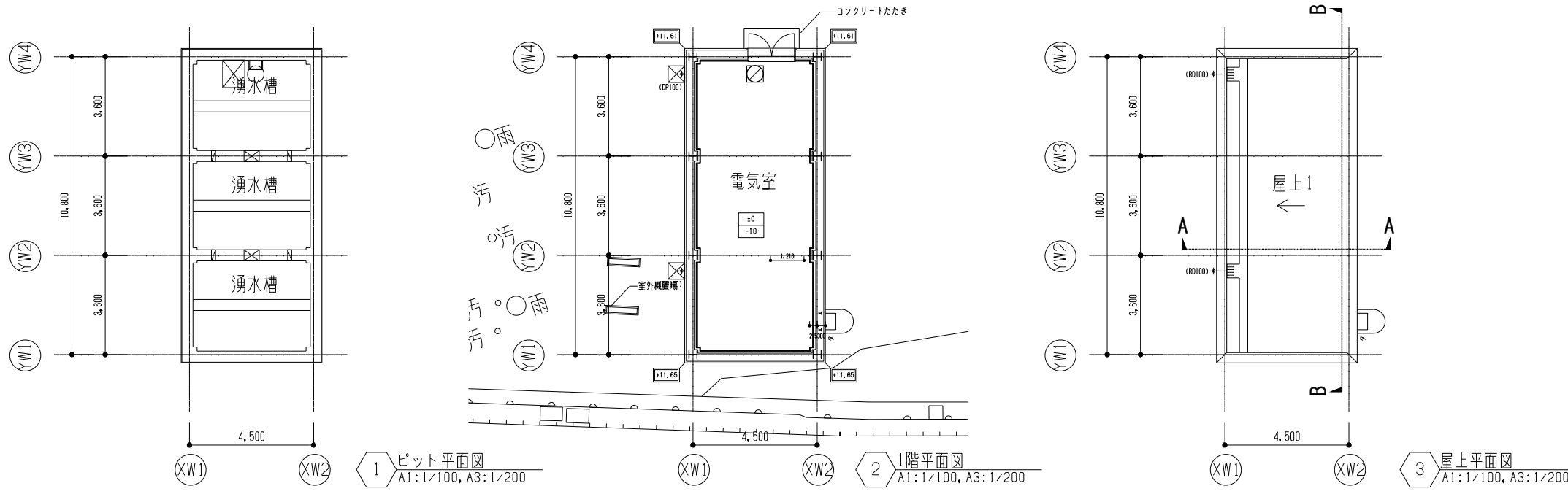
埼玉県 浦和競馬組合	課長	技術参与	主査	主査	担当
	飛塚	中里	岩崎	矢島	矢島

設計	1級建築士登録第 322398号 平塚 晋
設計	1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑

浦和競馬場走路照明第1工区建築工事

電気室棟配置図  
 図示

図面名称  
 A-1101  
 図面番号  
 建築図

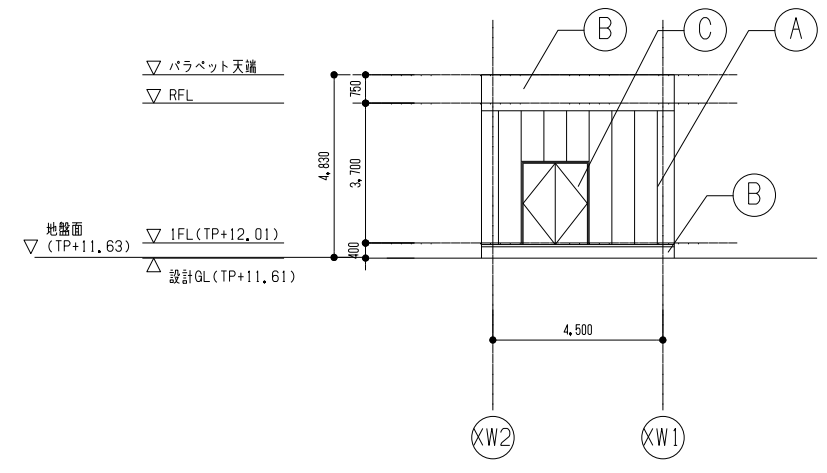
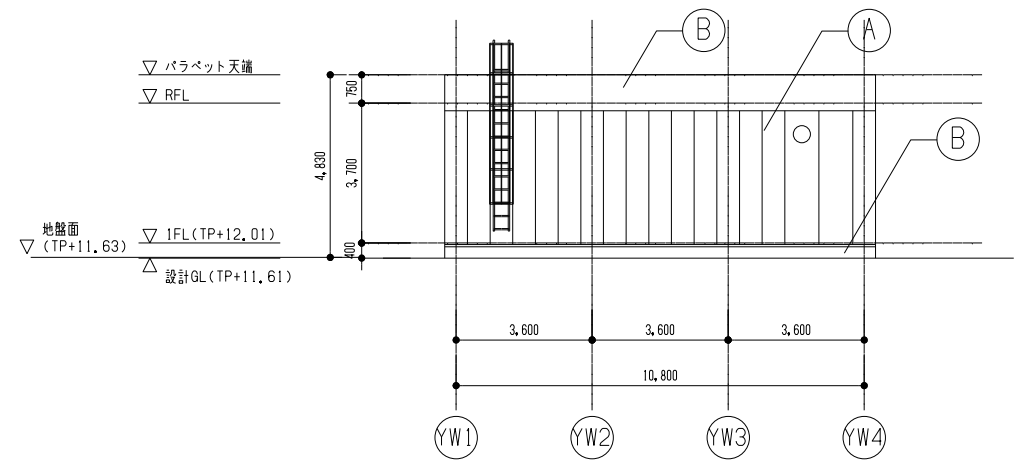
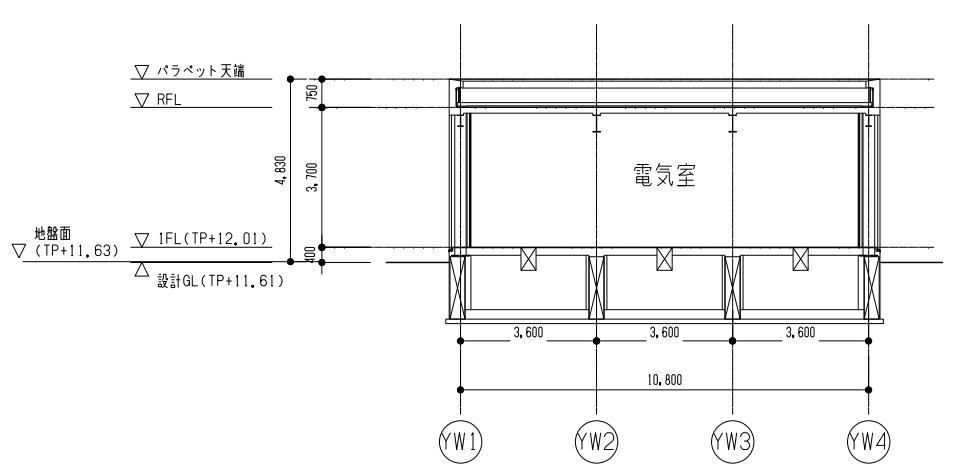
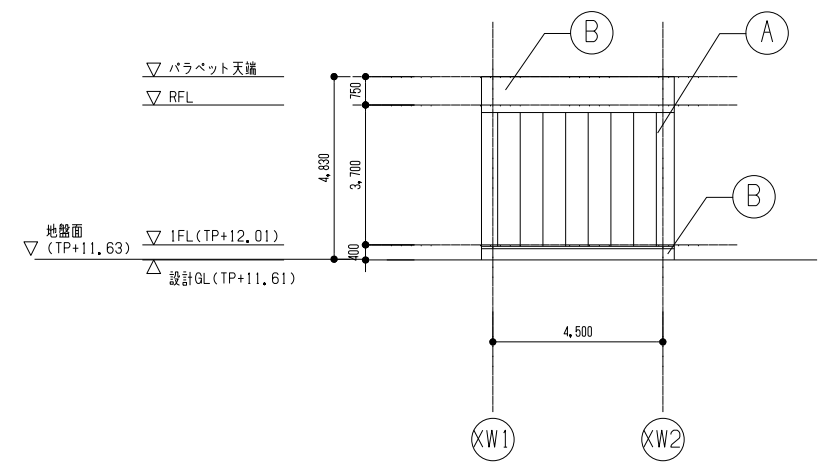
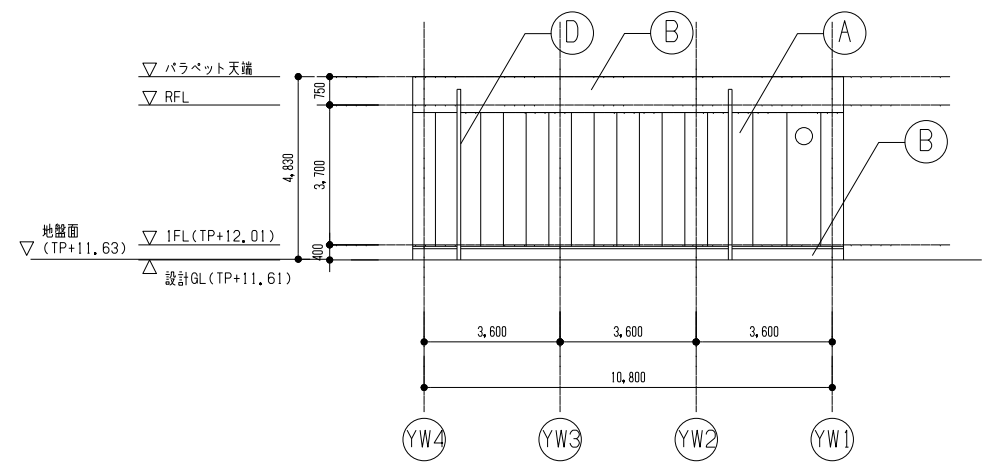
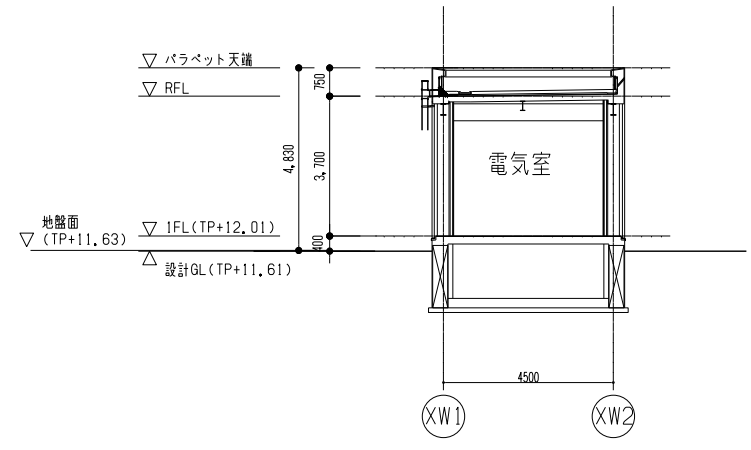


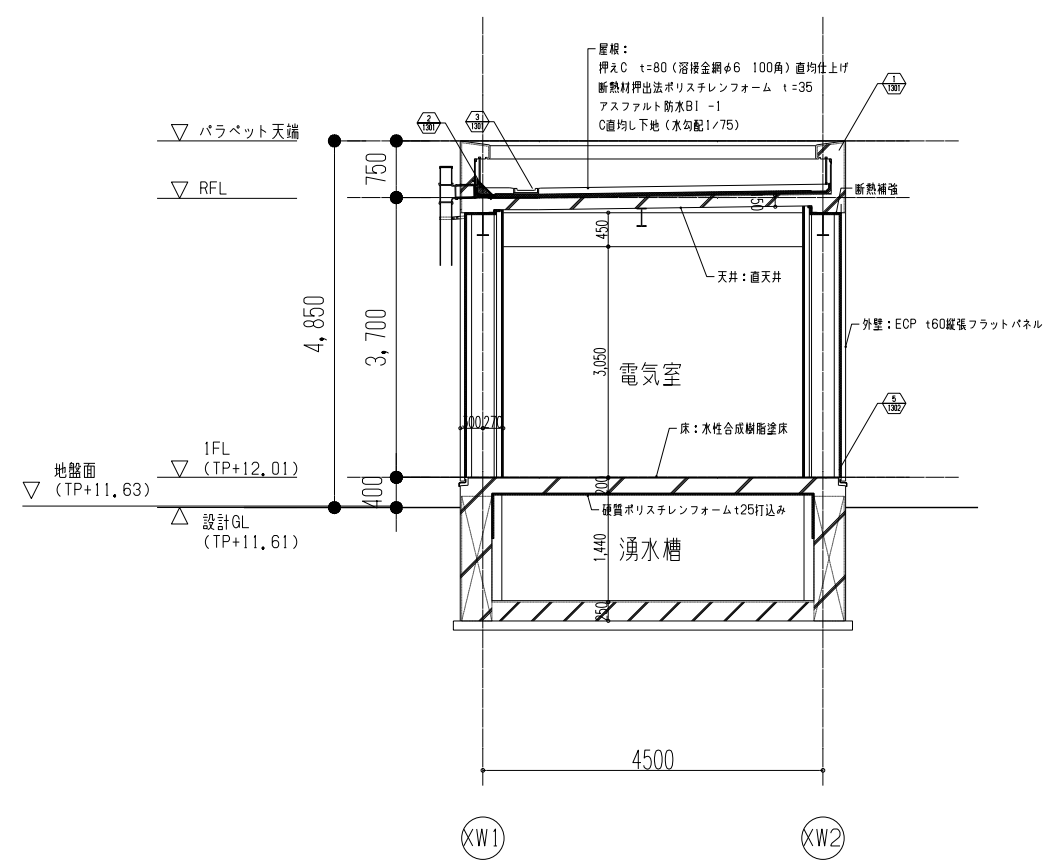
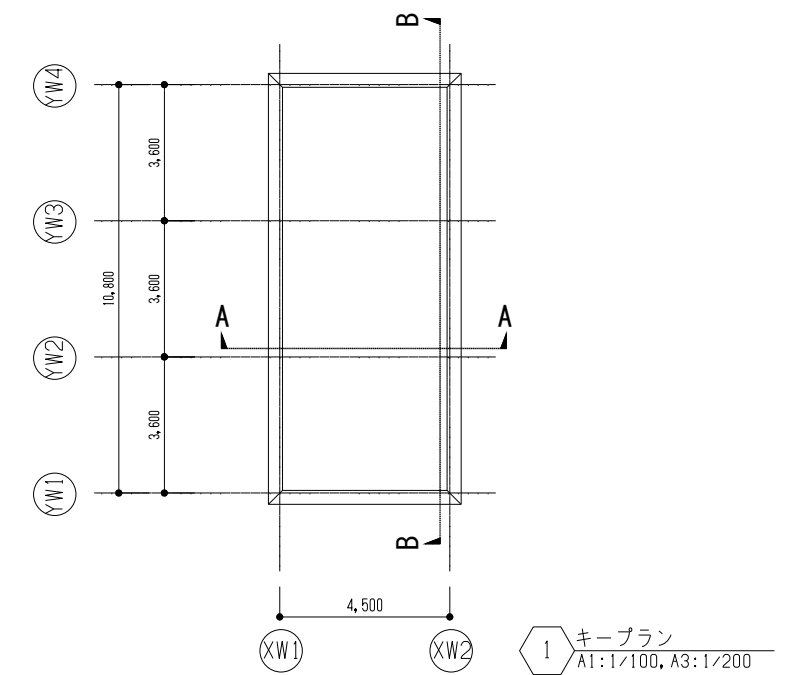
<凡例>

IFL±0	±0 -10	上段:床仕上げ高さ (FLより) ※特記なき限り±0 下段:下地コンクリート天端高さ (FLより) ※特記なき限り -10
+00,00		外構仕上げレベル (T.P表示)
RD		ルーフトレイン (RD) (構造) ※特記なき限り100φ ※特記する場合の例 RD125φ
DP		配線 (DP) ※特記なき限り100φ ※特記する場合の例 DP125φ
→ または → (下)		水勾配
☒		雨第一水側 蓋 ※特記なき限り600φ ※蓋の仕様は、特記仕様書による ※建築基準法に付随する第一水側より蓋は建築工事

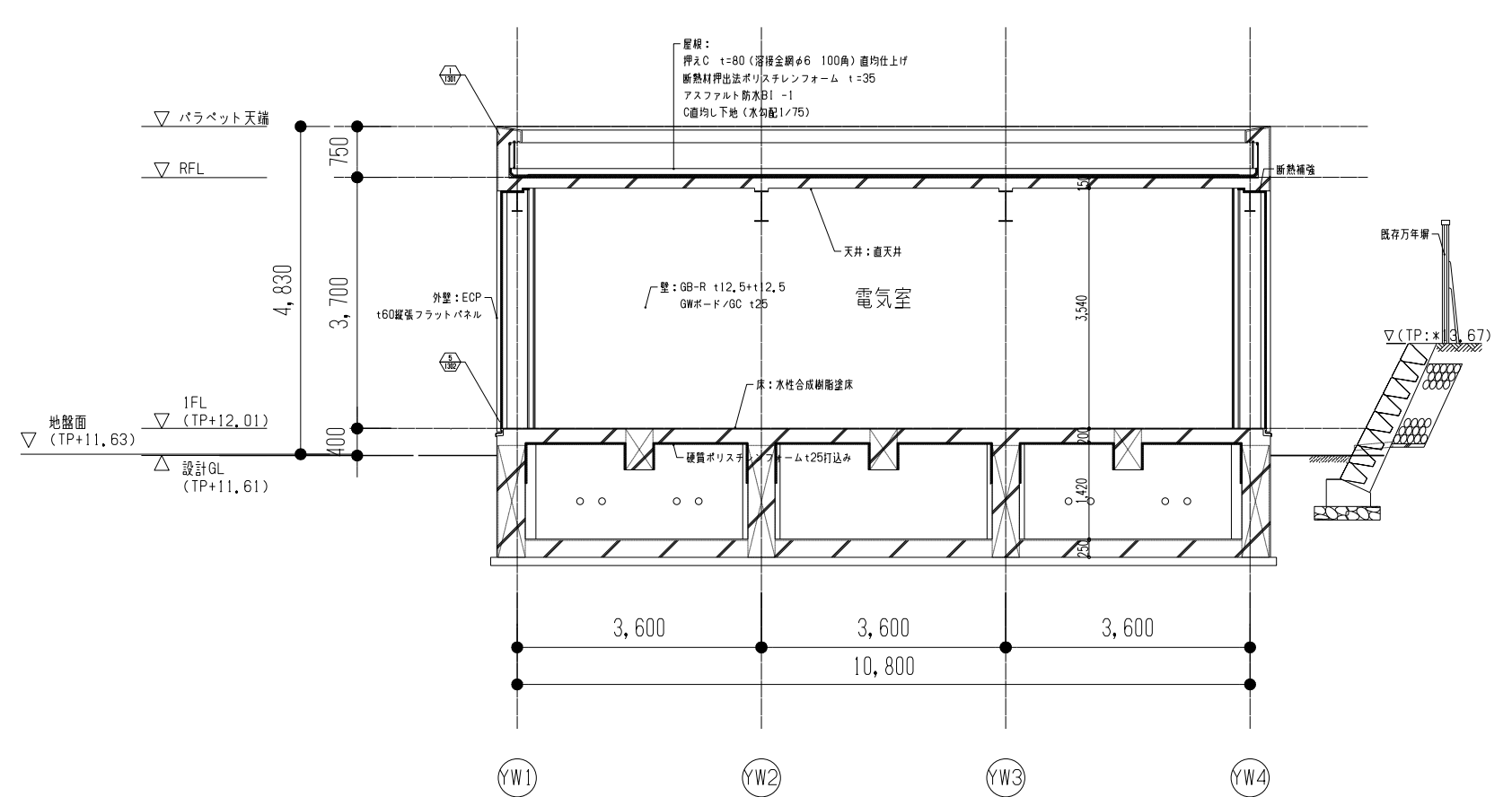
<凡例>

A	ECP フラットパズル 工場建設品
B	コンクリート打敷シ (A) 2-ASC
C	スチール建具 2-ASE
D	アール: 型輪 BB-2





2 矩計図(A断面)  
A1:1/50, A3:1/100

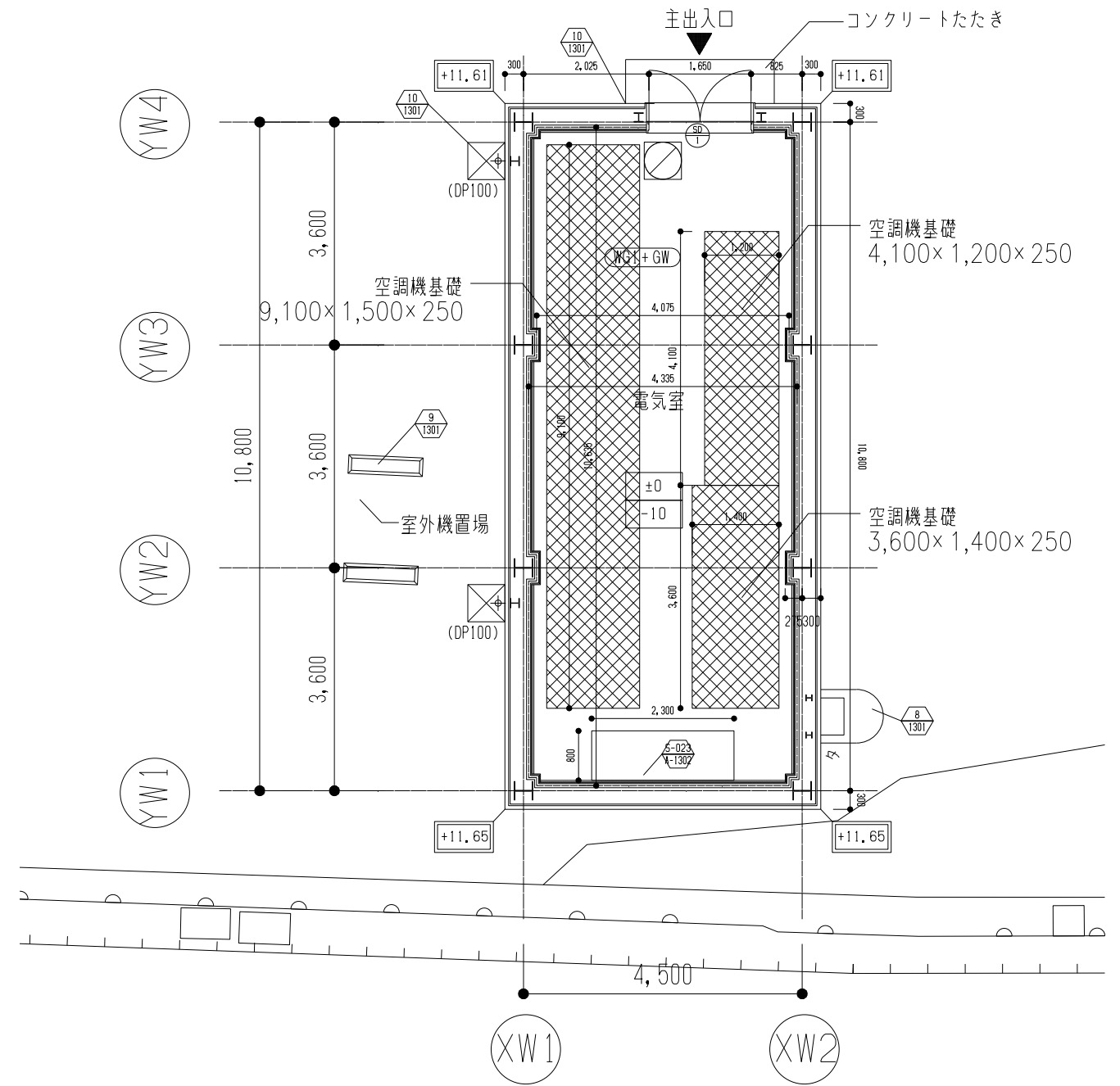


3 矩計図(B断面)  
A1:1/50, A3:1/100

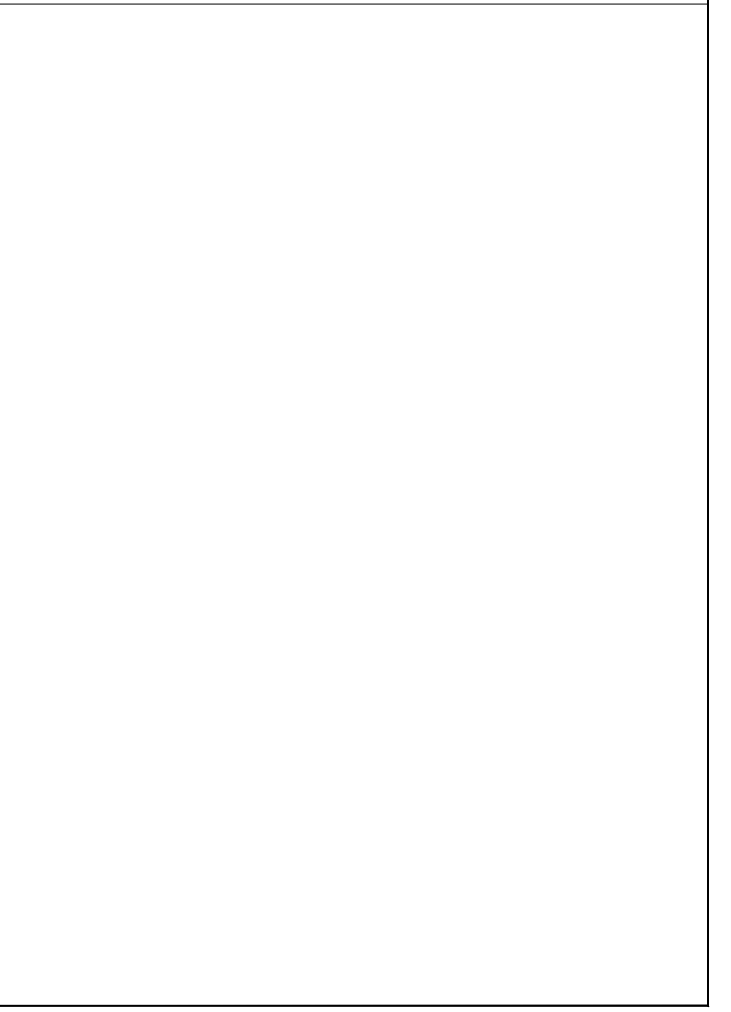
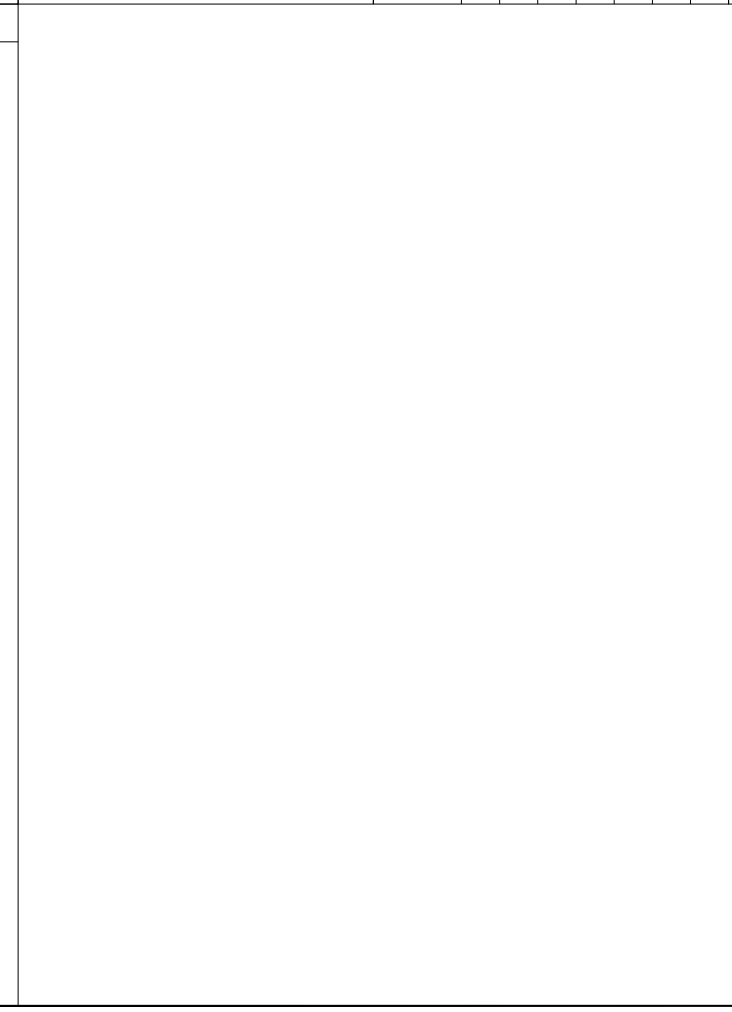
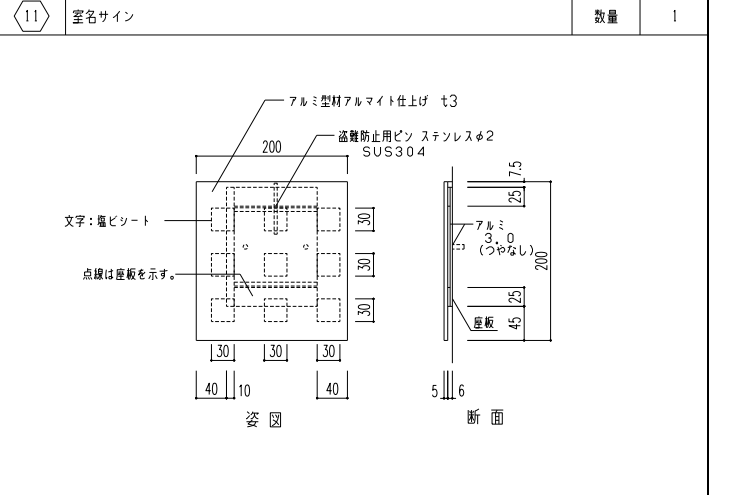
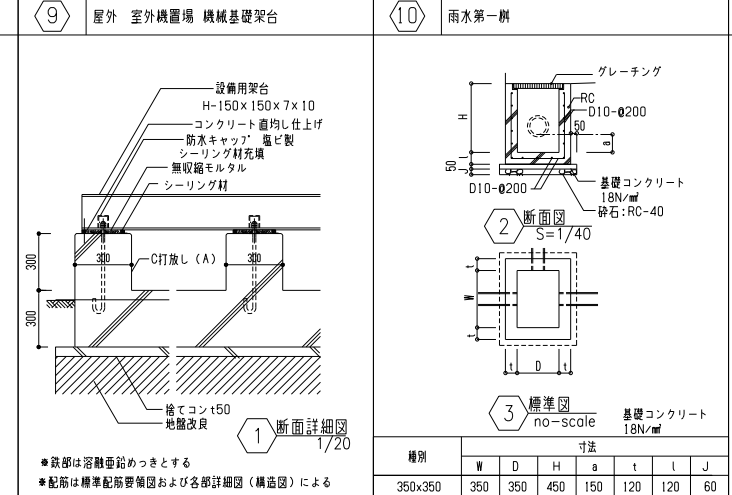
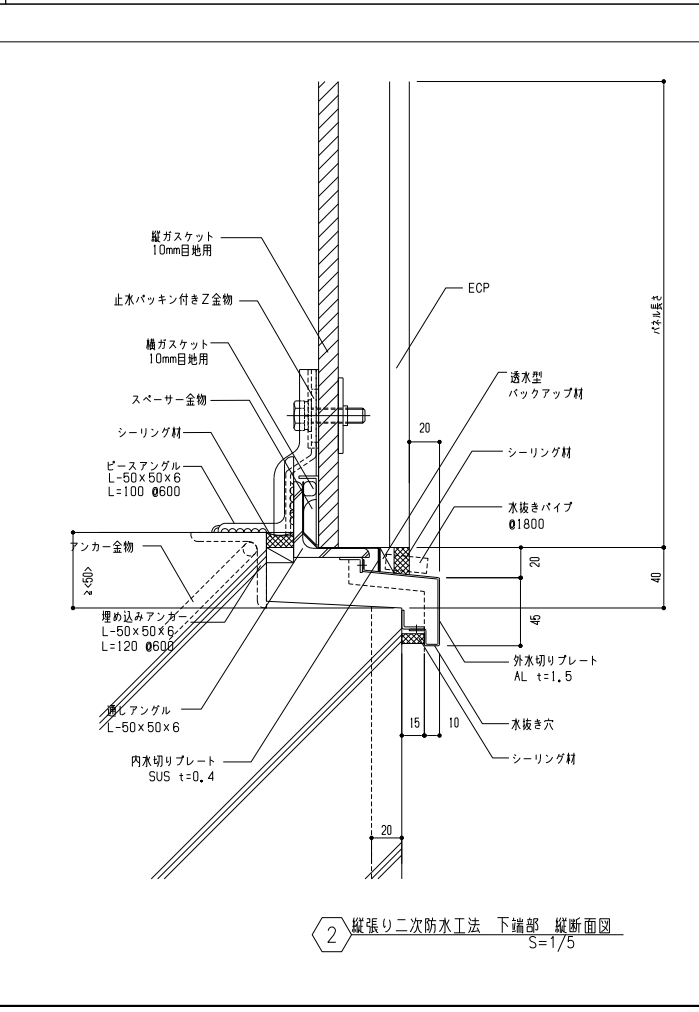
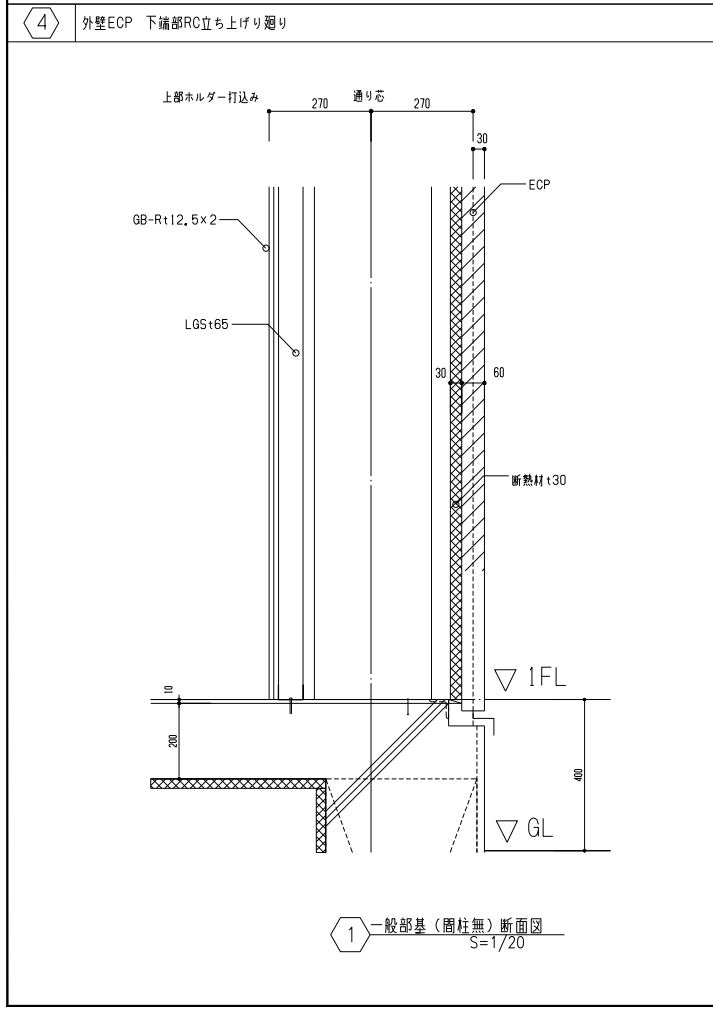
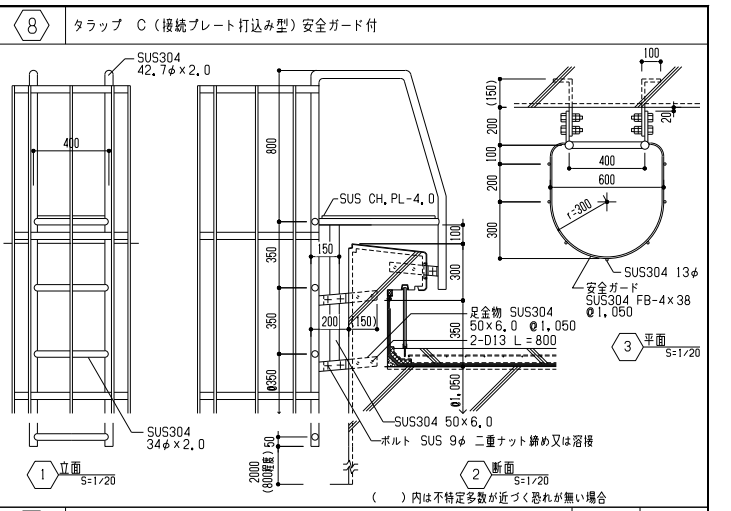
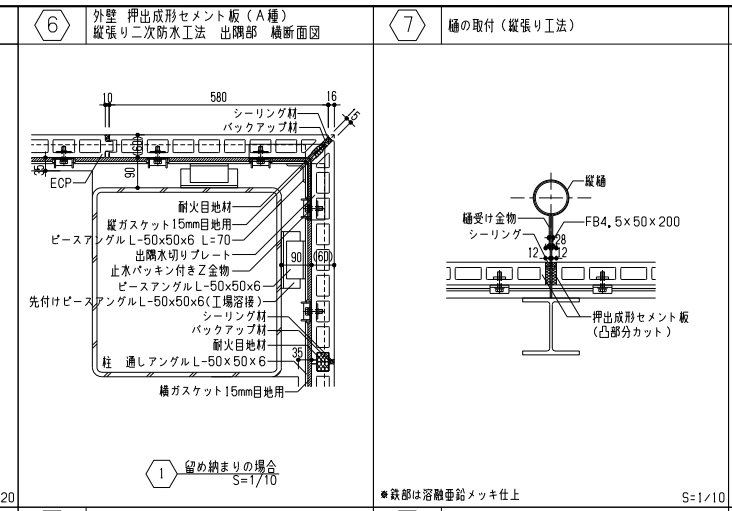
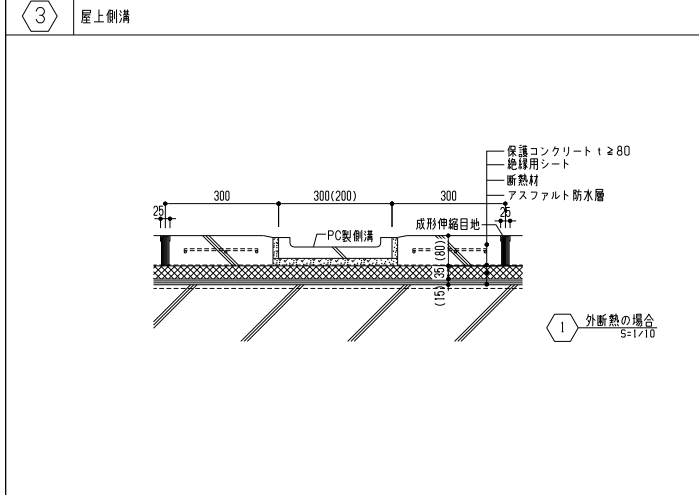
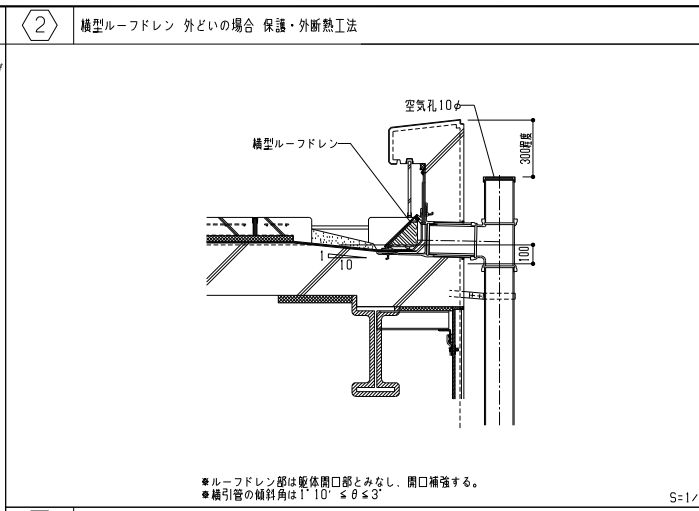
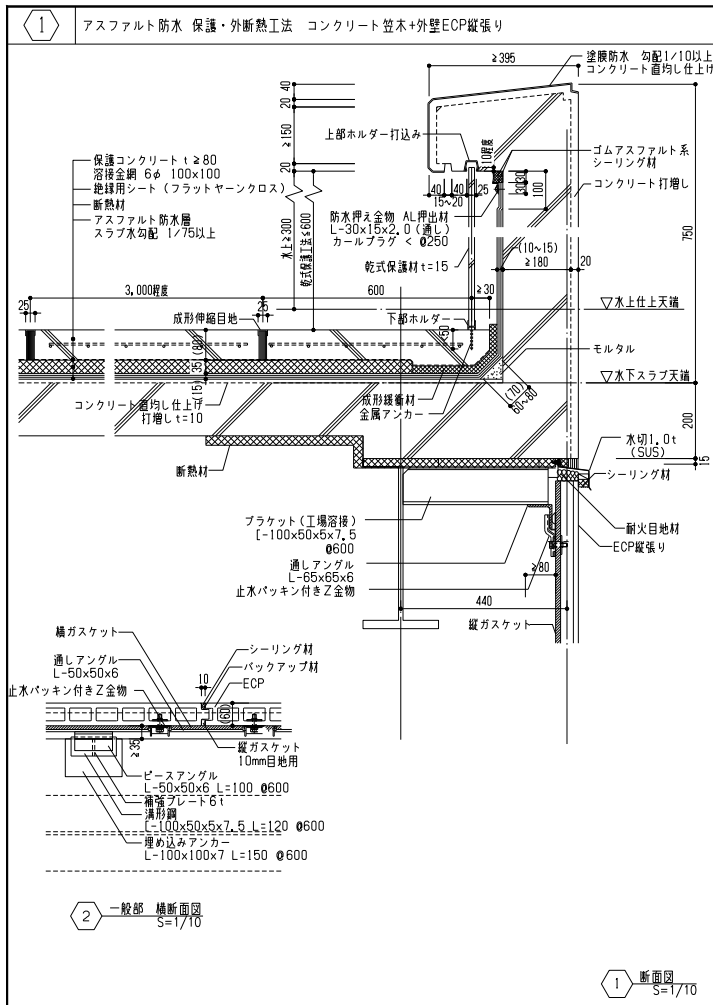
間仕切壁共通事項		鋼製壁下地の標準寸法 (単位: mm) (表1)	
間仕切壁符号凡例 壁番号 (W+壁種別記号+通し番号) WG1*gw+FK8 壁種別記号 付加記号 GW充填されたWG1壁に付いた鉄カルシウム板を上張りした間仕切り壁 間仕切り符号は間仕切り壁符号 (平面図など) の壁に添えて記入する。 記入方法は数式と同じ考え方とする。	ボードの種類	GB-R	せっこうボード 吉野石膏TB同等品
	GB-S	シーリングせっこうボード 吉野石膏FBTB同等品	
GB-F	強化せっこうボード 吉野石膏TB同等品		
GB-H	硬質せっこうボード 吉野石膏TSH又はTHH同等品		
GB-NC	不燃結層せっこうボード (化粧無し: 壁の地下張り用) 無石綿セメント付鉄カルシウム板 吉野石膏FTB同等品		
FK	無石綿セメント付鉄カルシウム板		
LGSの補強 (表2)		補強例 (100期のスタッドを使用する場合) 条件: 室内で倒圧125kg/m <sup>2</sup> 換気率 1/150	
壁種別記号	付加記号	採用有無	LGS高さ 間柱間隔 補強材
Q LGSボード (性能壁)	・LGS壁の天井内部分のボードの有無 (記号無し・a・b) ex, WG1a	5,000以下	φ450 補強不要
R RC	・仕上材等追加を示す場合「+」記号で表示する (+FK8等) ex, WG1+FK8	6,000以下	φ450 100×100×2,3 φ1,800
A ALC	・立上りを示す場合「-」記号で表示する (-立1, -防1等) ex, WG1-防1	6,000以下	φ300 補強不要
E 押出成形セメント板	・GW等充填の場合*記号で表示する ex, WG1*gw, WG2*gw+FK8	7,000以下	φ450 100×100×2,3 φ1,800
G せっこうボード		7,000以下	φ300 100×50×20×2,3 φ1,800
F 無石綿セメント付鉄カルシウム板		7,000以下	φ225 補強不要
S 石張り			
ST スチールパーティション			
B ブロック			
表記方法		ボードの略号	
WG1 WF1 事務室 (WRT) (WG1)		GB-R せっこうボード (不燃認定品) GB-S シーリングせっこうボード (不燃認定品) GB-F 強化せっこうボード (不燃認定品) GB-H 硬質せっこうボード (不燃認定品) GB-NC 不燃結層せっこうボード (化粧無し: 壁の地下張り用) 無石綿セメント付鉄カルシウム板 (不燃認定品) FK	
・間仕切壁符号は原則片面ごとの表記とする。 ・性能壁の場合は特記なき限り片面表記とする。			
・部屋内において壁名下に壁符号がある場合は特記なき限りは全て適用する。			
・天井裏のみにある間仕切り壁は( ) 表記とする。			
(注)			
・間仕切壁符号では、躯体・下地・仕上を含めた壁の種類を示す。 ・スタッドの高さが5.0mを超える場合は表2を参照すること。 ・耐火壁の耐火シール材及び遮音壁のシール材はメーカーの指定仕様とする。 ・性能壁とは耐火壁、遮音壁を示す。			
付加記号		壁番号 (非性能壁)	
LGS壁の天井内部分のボードの有無	+GW グラスウール張り	WG1 一般壁	
記号無し (スラブまで) ボードを延ばす	ガラスウール t25 (2号32K以上) ガラスクロス PVC化粧ワッシャー 300φ程度 固定ピン ランナー 天井面 (CH) H ≤ 300 開口部 H > 300 開口部以外 見切PVC化粧SP ガラスウール成形板	ランナー スタッド (φ450) GB-R t12.5	
		スタッドφ450 GB-R t12.5	

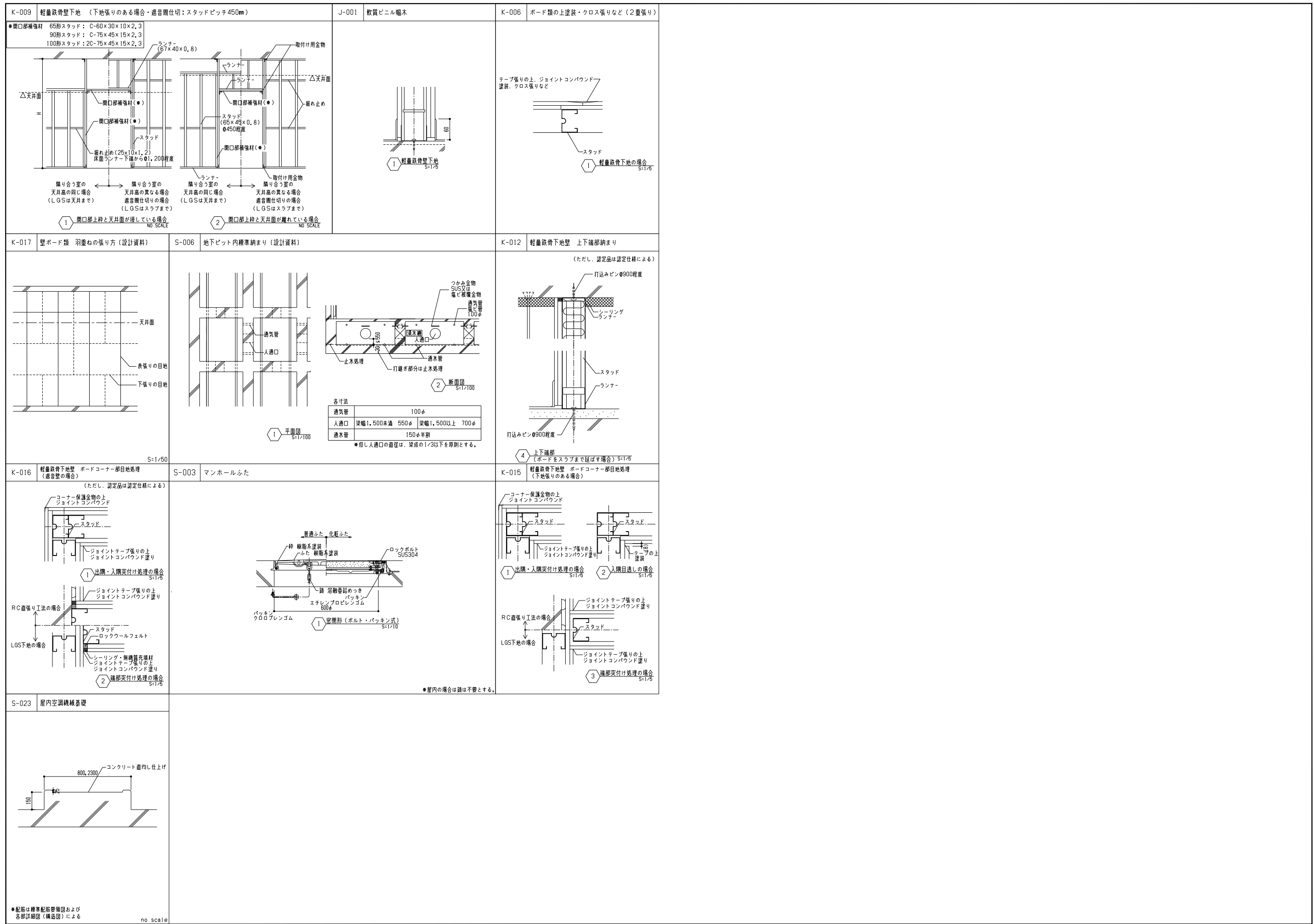
<凡例>

1FL±0	±0 -10	上段: 床仕上げ高さ (FLより) *特記なき限り±0 下段: 下地コンクリート天端高さ (FLより) *特記なき限り ±0 -10 とする
+00.00		外構仕上レベル (TP表示)
DP		壁種 (DP) *特記なき限り 100φ *特記する場合の例 DP125φ
☒		雨第一水側 蓋 *特記なき限り 6000 *蓋の仕様は、特記仕様による *建築本体に付随する第一水側および蓋は建築工事



1 平面詳細図  
A1:1/50 A3:1/100

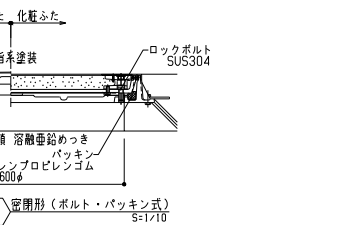




断面図 S-1/100

通気管	100φ
人道口	梁幅1,500未満 550φ 梁幅1,500以上 700φ
通水管	150φ半割

●但し人道口の直径は、梁成の1/3以下を原則とする。



●屋内の場合は鎖は不要とする。

承認	/00.00.00	完成	/00.00.00
確認	/00.00.00	作成	/00.00.00
作成	/00.00.00		

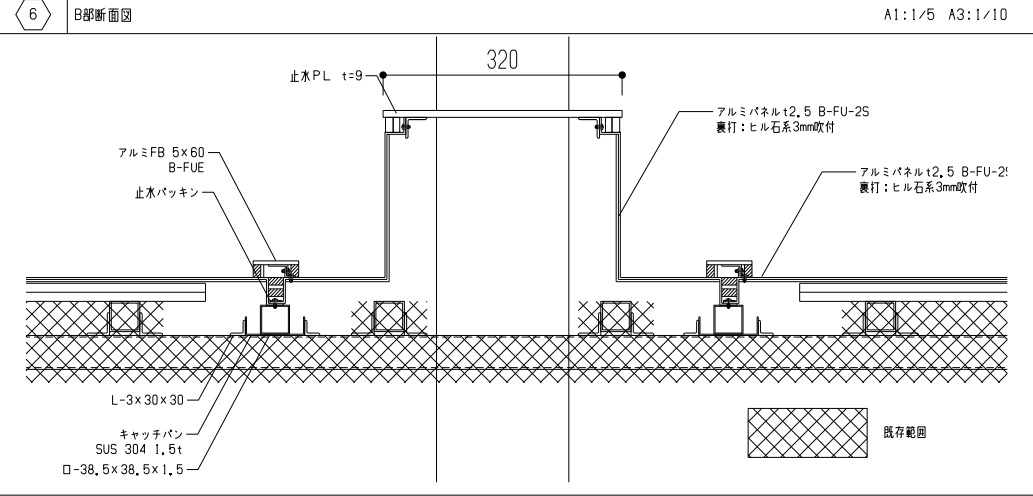
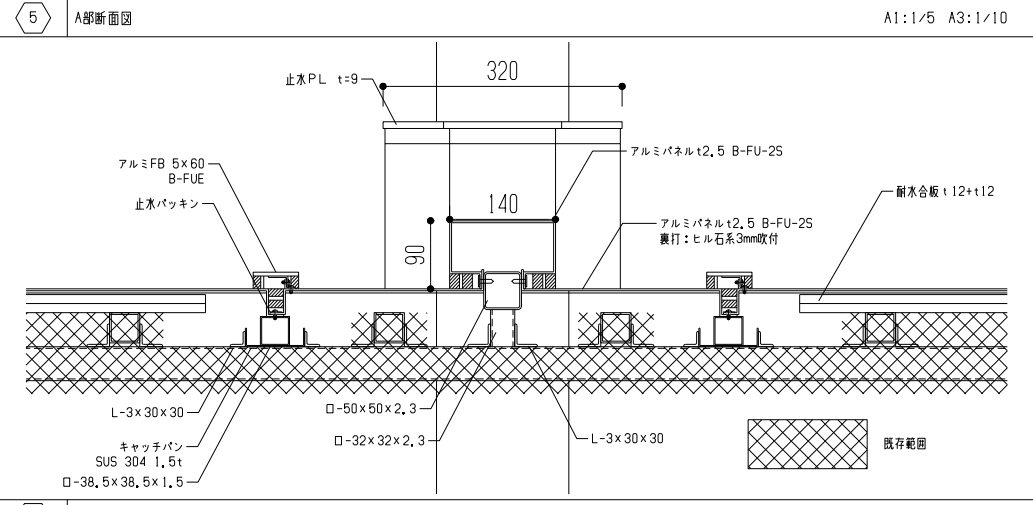
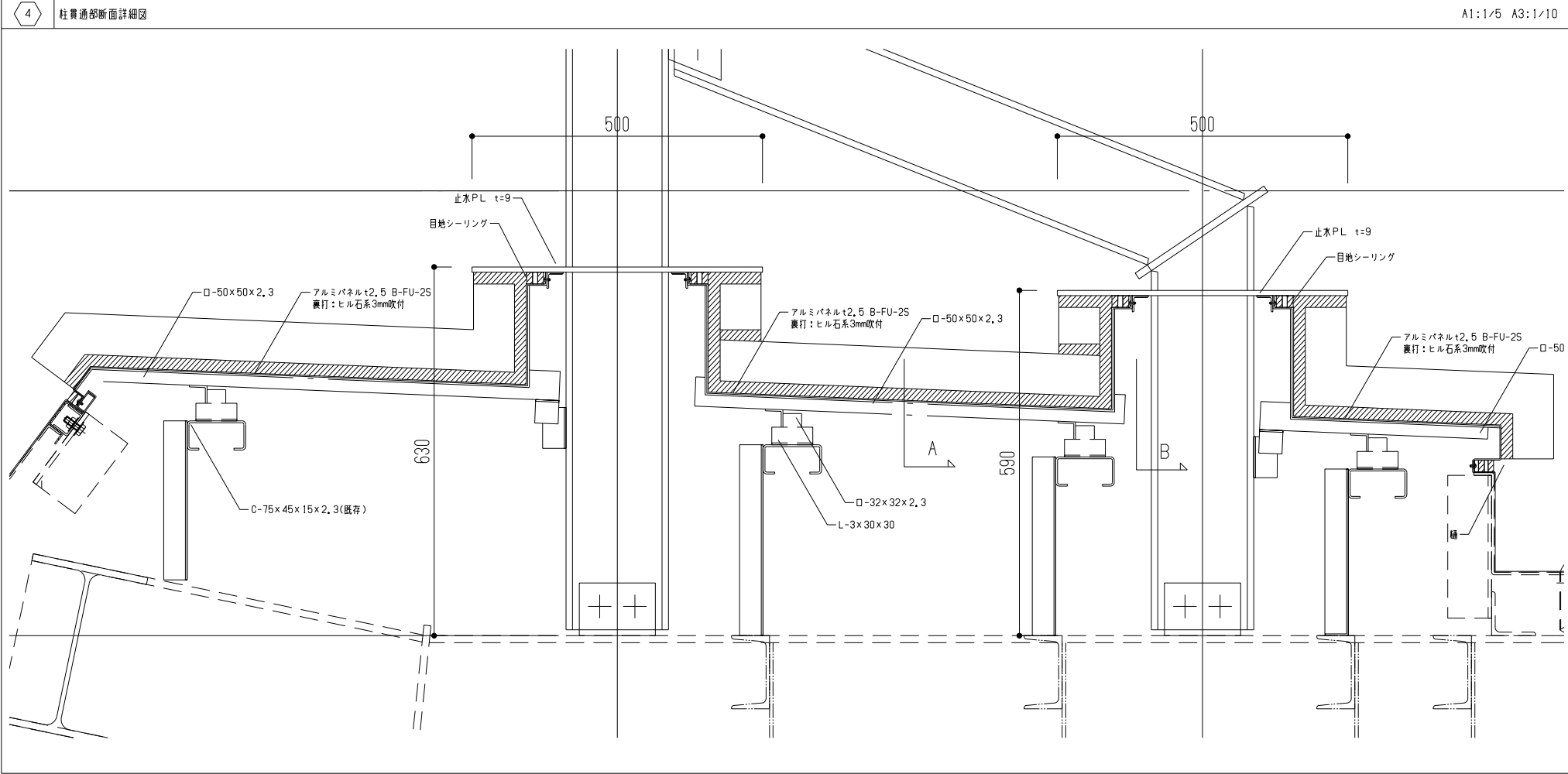
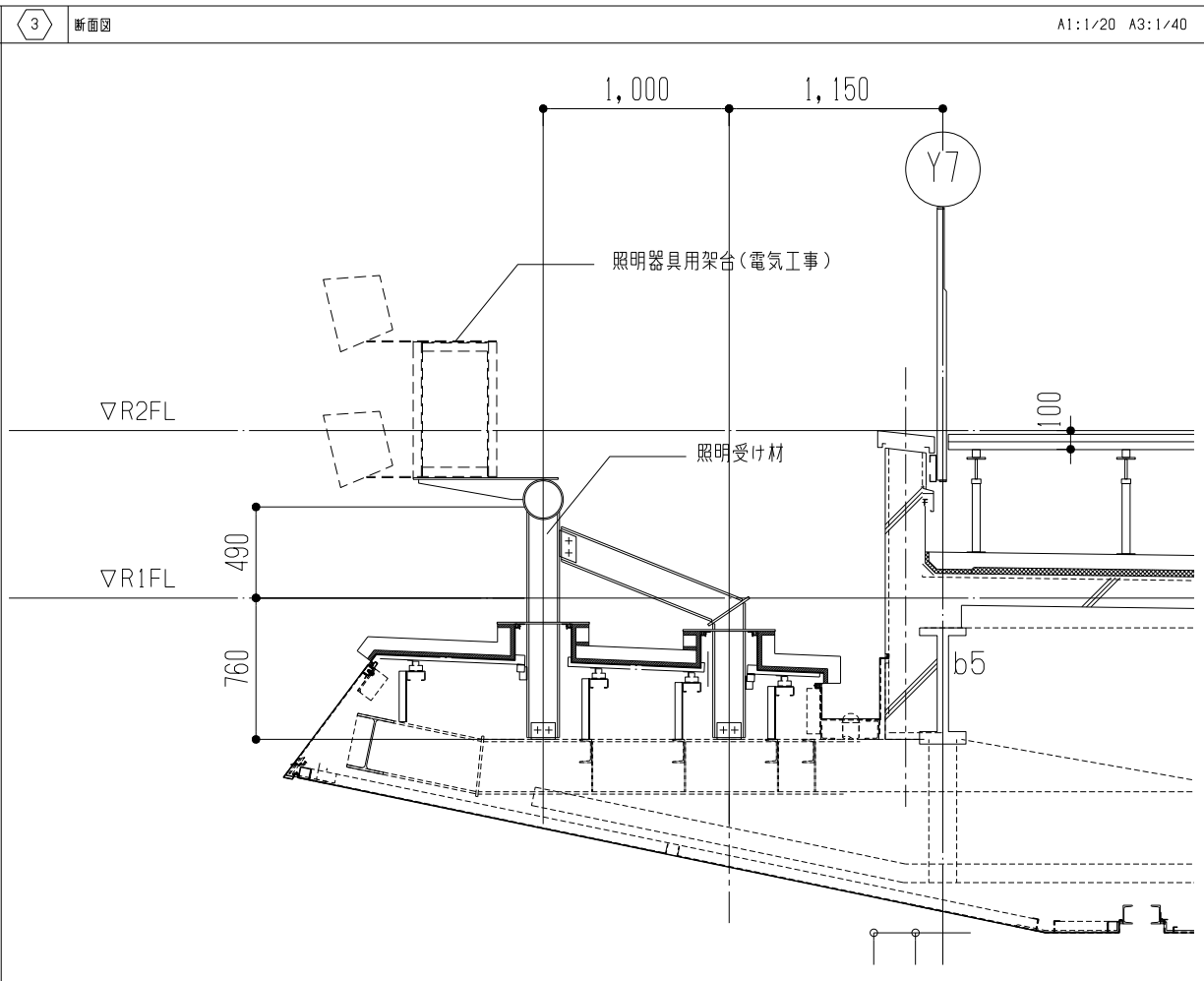
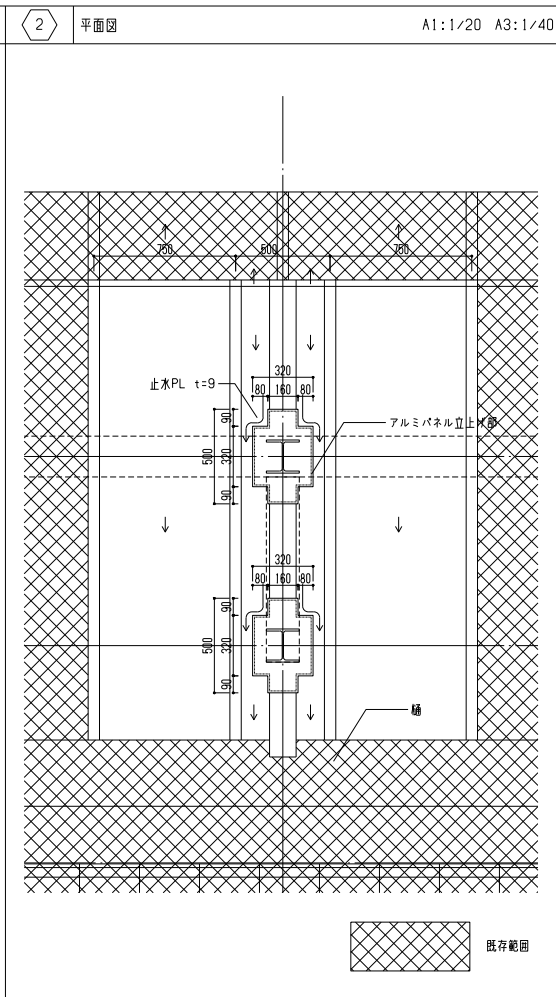
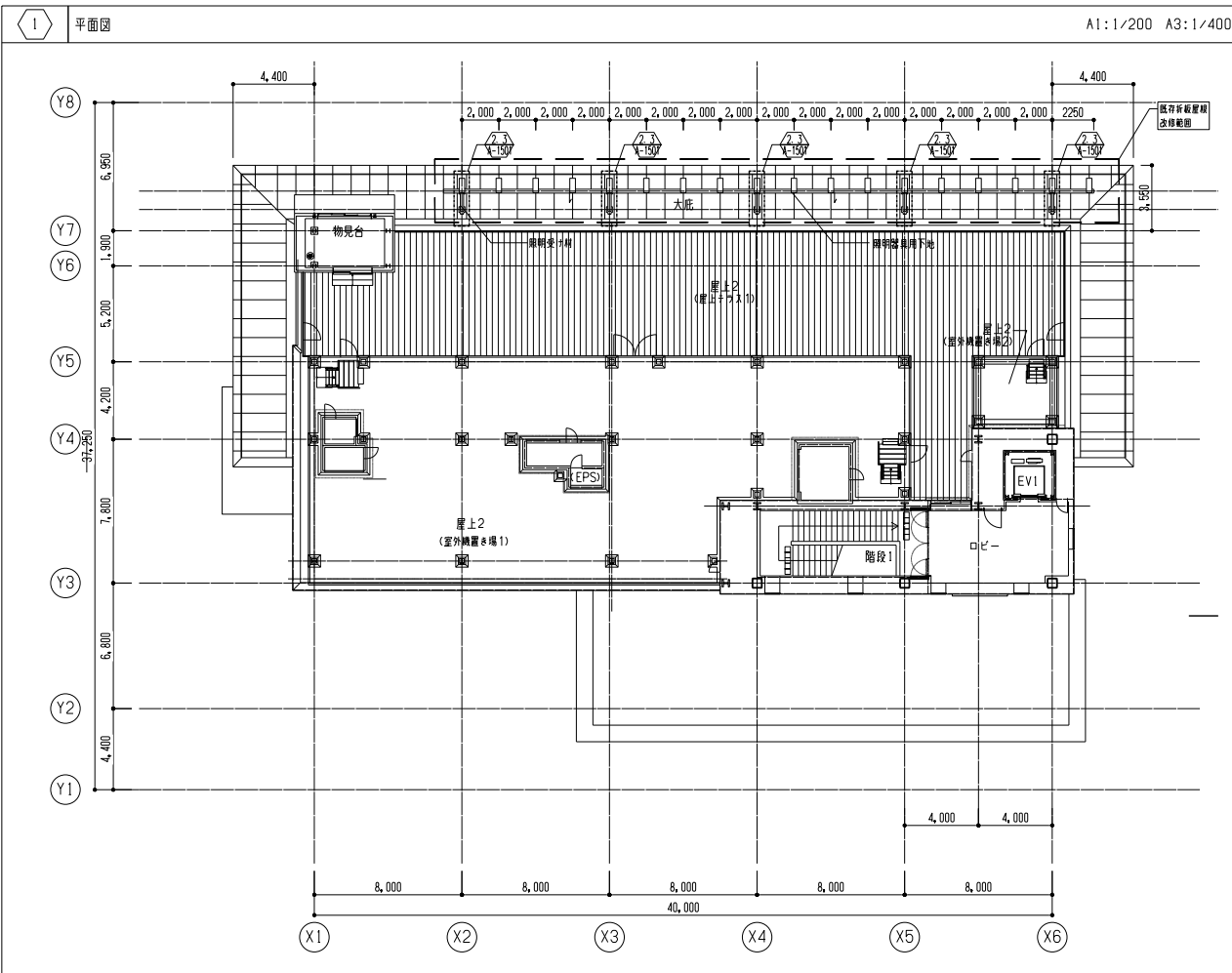
課長	飛塚	技術参与	中里	主査	岩崎	主査	矢島	担当	矢島
----	----	------	----	----	----	----	----	----	----

設計	1級建築士登録第 322398号 平塚 晋
設計	1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑

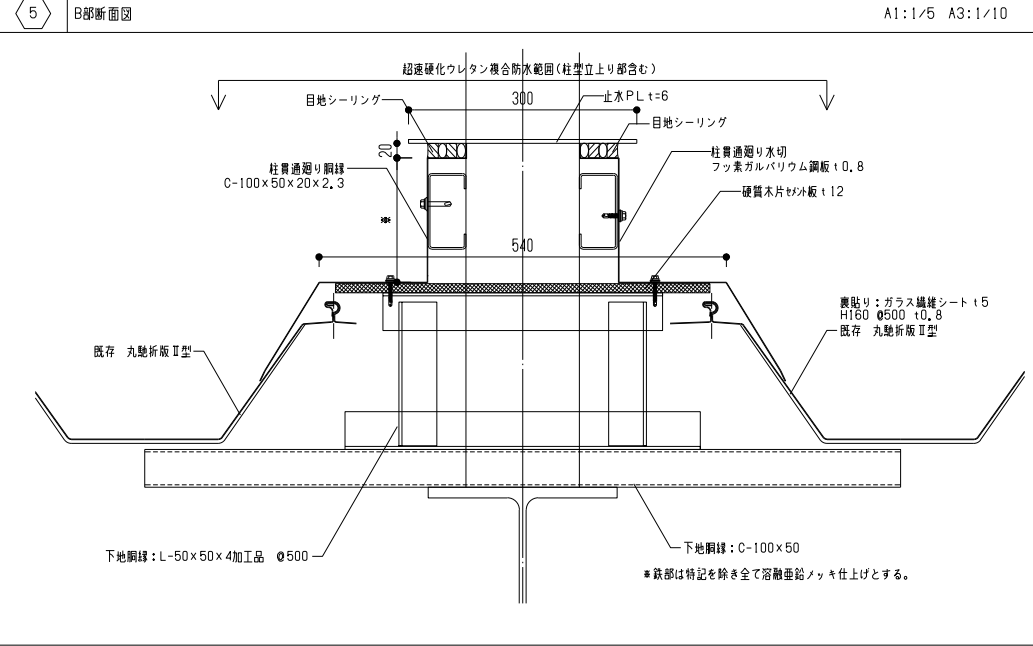
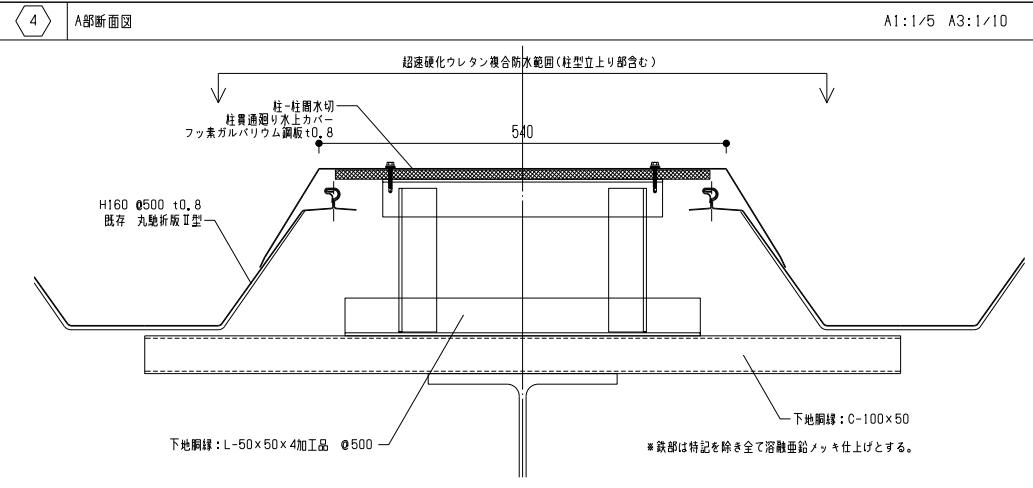
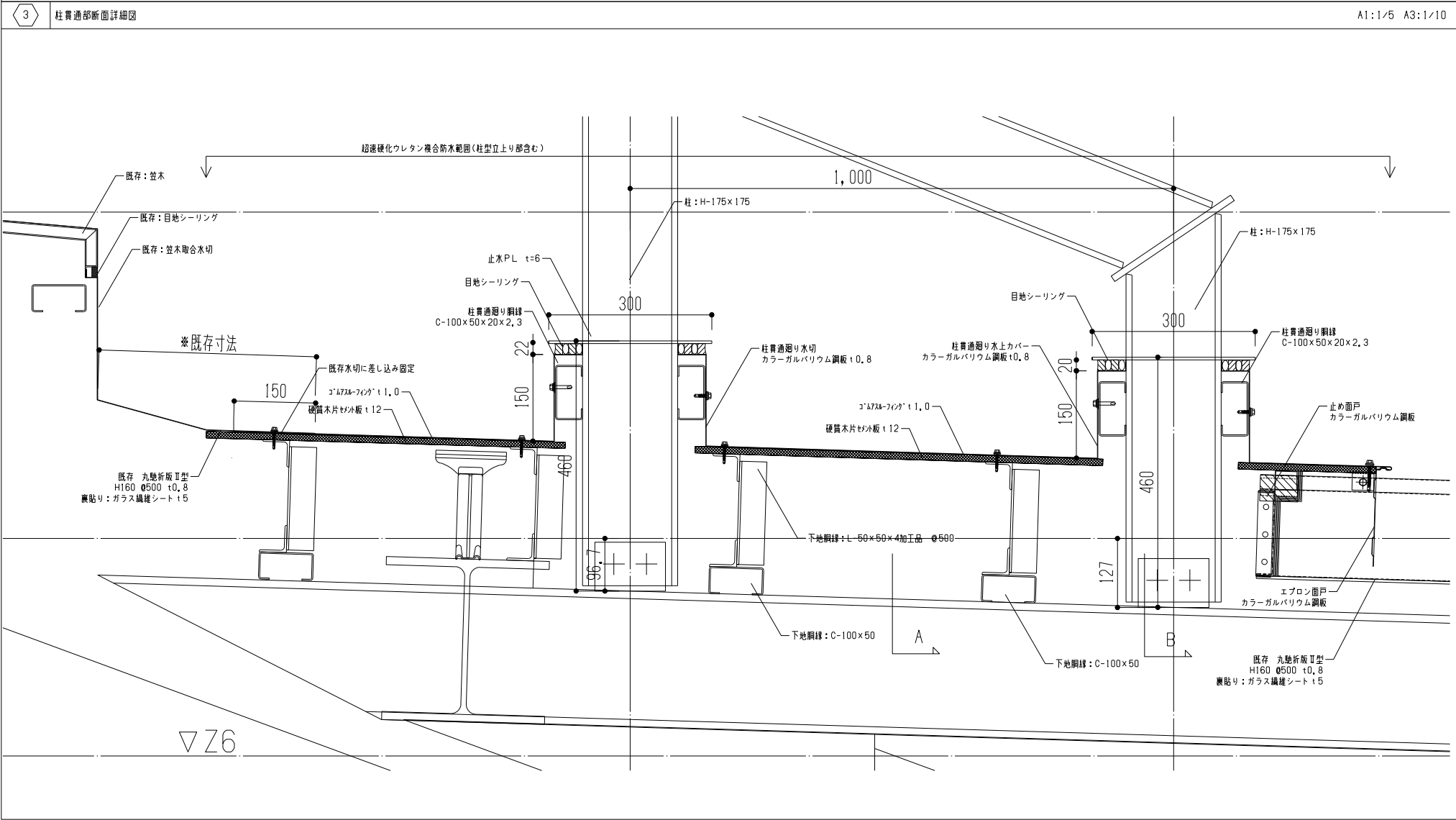
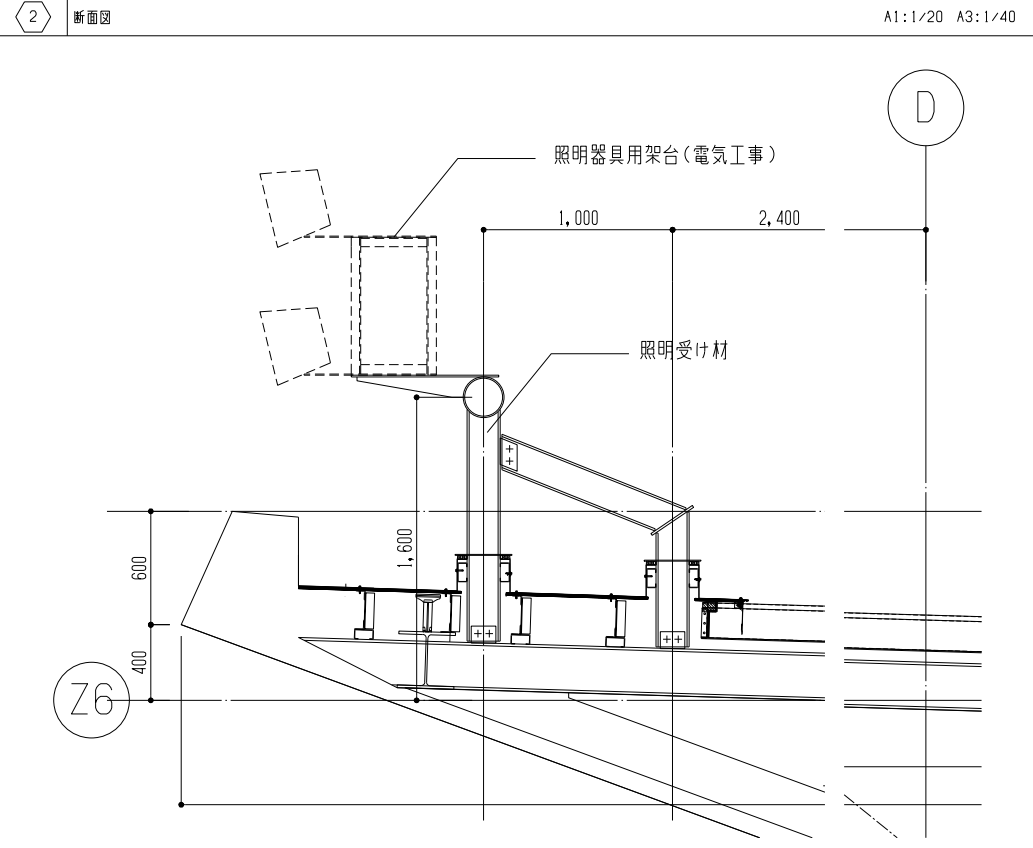
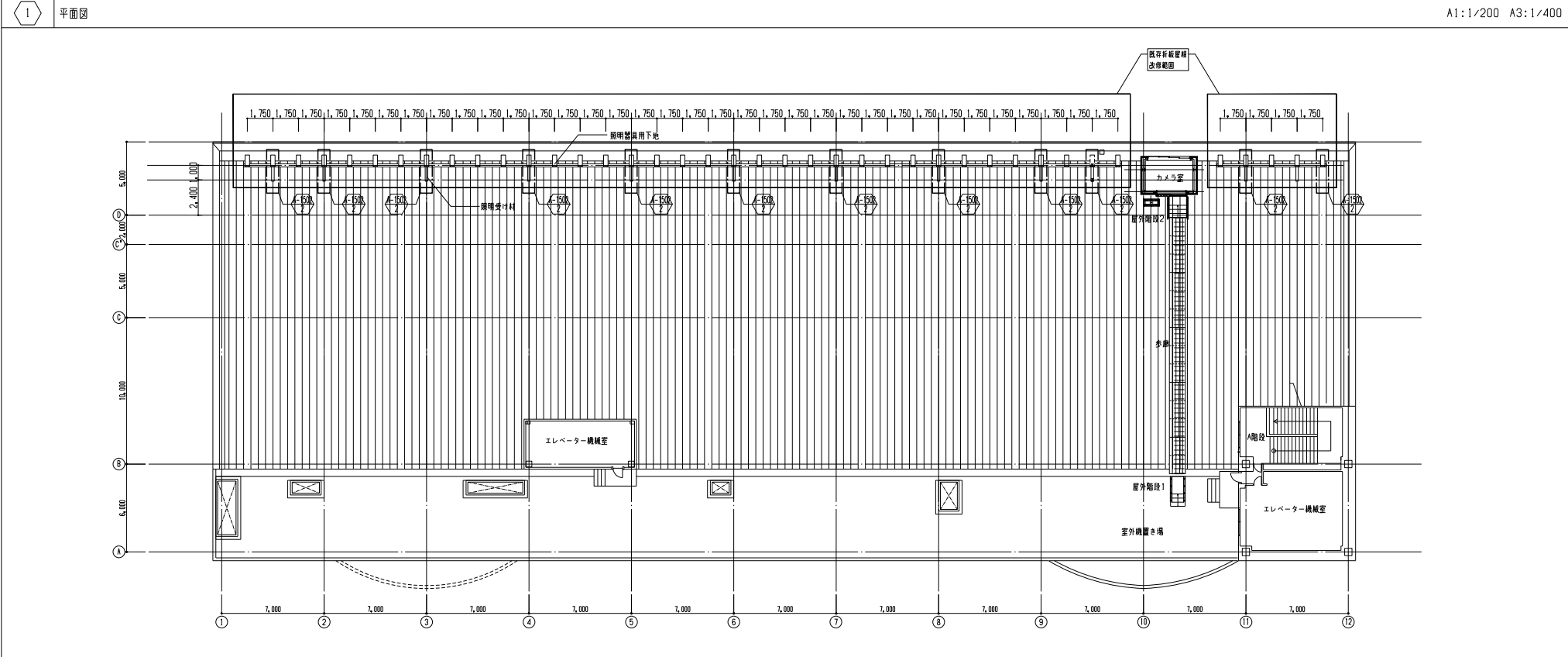
浦和競馬場走路照明第1工区建築工事

内部部分詳細図  
 図示

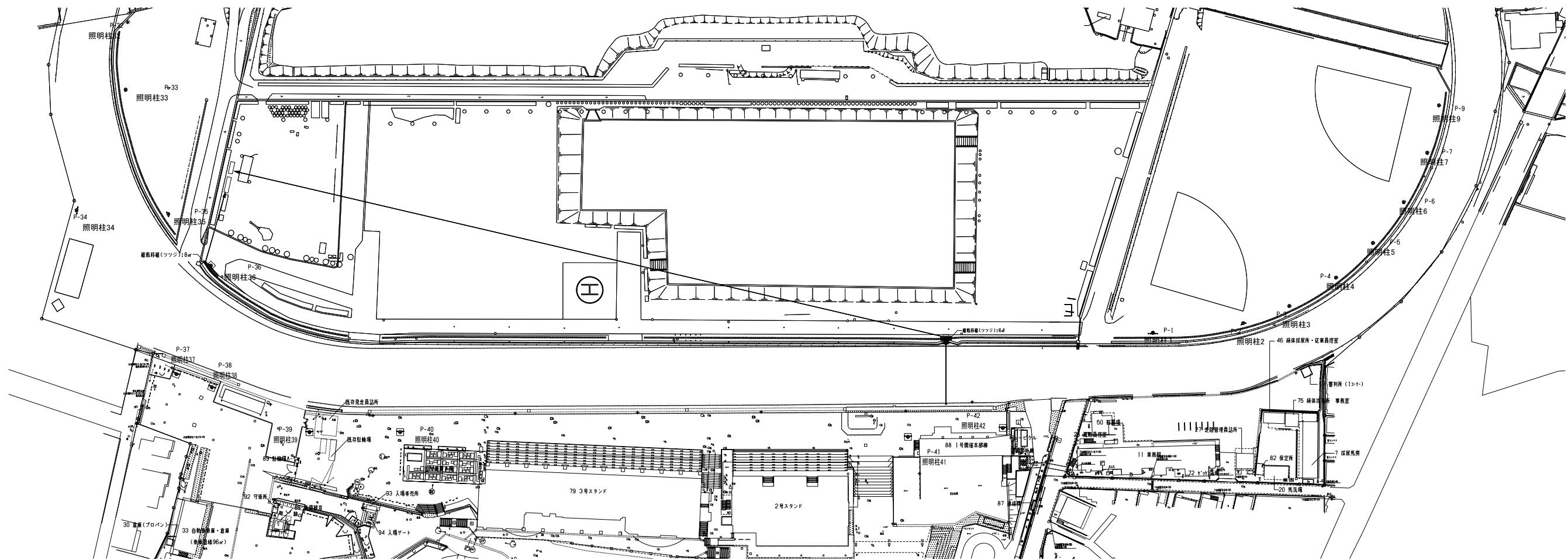




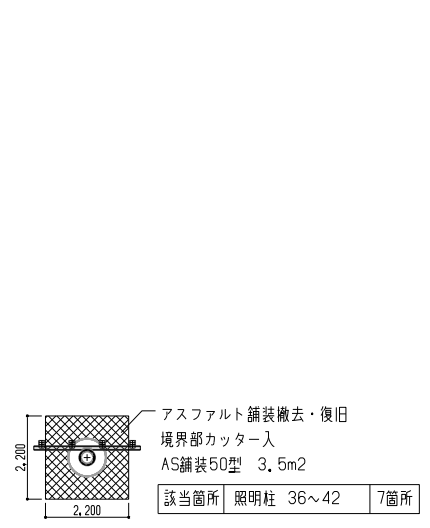




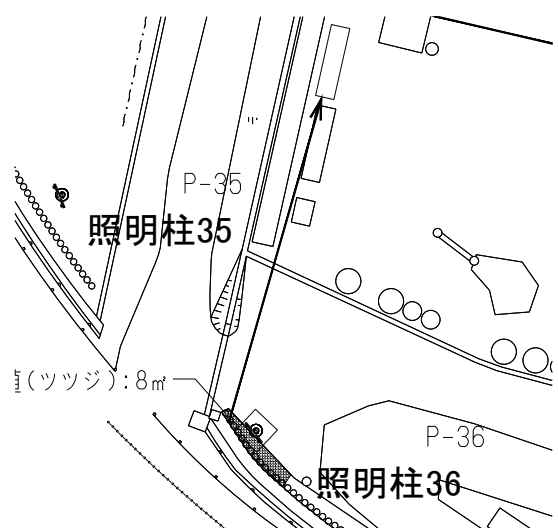
<p>株式会社 日本設計</p>	<p>承認 / 00.00.00</p> <p>完成 / 00.00.00</p> <p>作成 / 00.00.00</p>	<p>保管 /</p> <p>確認 /</p> <p>作成 /</p>	<p>承認 /</p> <p>訂正 /</p> <p>特記 /</p>	<p>埼玉県 浦和競馬組合</p> <p>課長 飛塚 中里 岩崎 矢島 矢島</p> <p>技術参事 主査 主査 担当</p>	<p>設計 1級建築士登録第 322398号 平塚 晋</p> <p>設計 1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑</p>	<p>浦和競馬場走路照明第1工区建築工事</p>	<p>図面名称 3号スタンド 屋上改修図</p> <p>縮尺 図示</p>	<p>3号スタンド 屋根改修.dwg</p> <p>図面番号 A-1502</p> <p>区分 建築図</p>
------------------	--	-------------------------------------	-------------------------------------	---	--	--------------------------	---------------------------------------	---



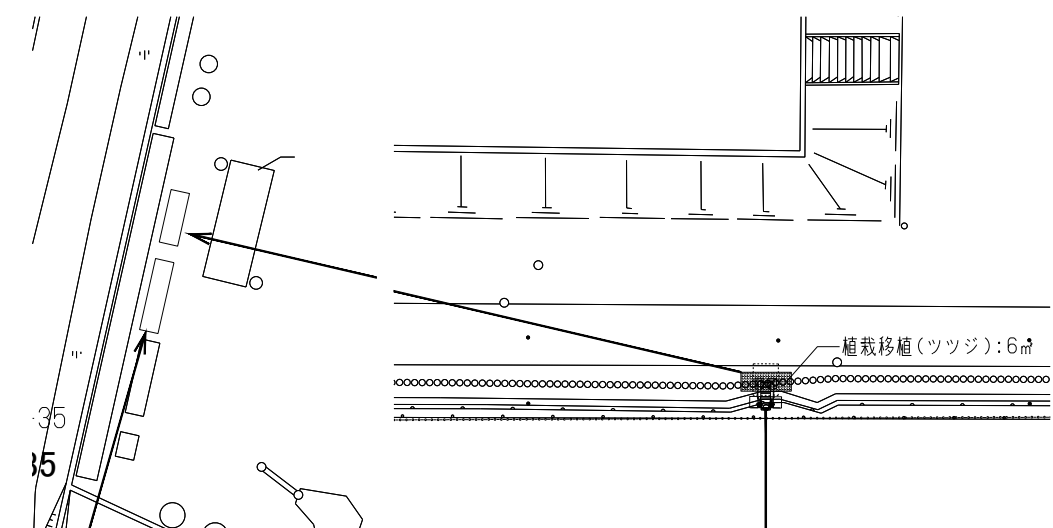
1 照明柱配置図  
A1:1/800 A3:1/1600



2 舗装撤去範囲図  
A1:1/100 A3:1/200



3 植栽移設図  
A1:1/300 A3:1/600



4 植栽移設図  
A1:1/300 A3:1/600

承認	/00.00.00	完成図	保管	/	承認	/
確認	/00.00.00	作成	確認	/		
作成	/00.00.00		作成	/		

訂正	/	特記	/
	/		/

埼玉県 浦和競馬組合	課長	技術参与	主査	主査	担当
	飛塚	中里	岩崎	矢島	矢島

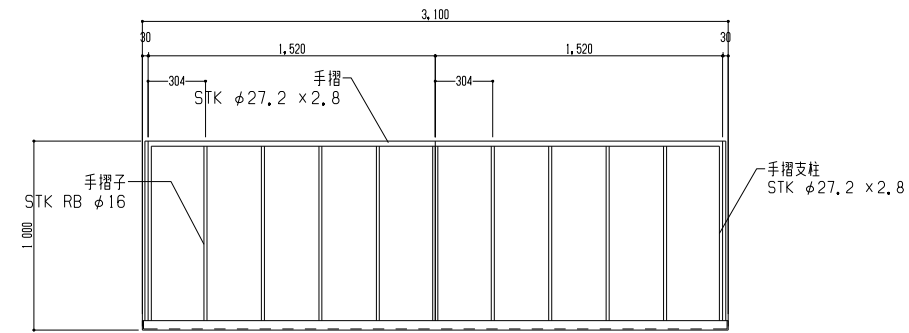
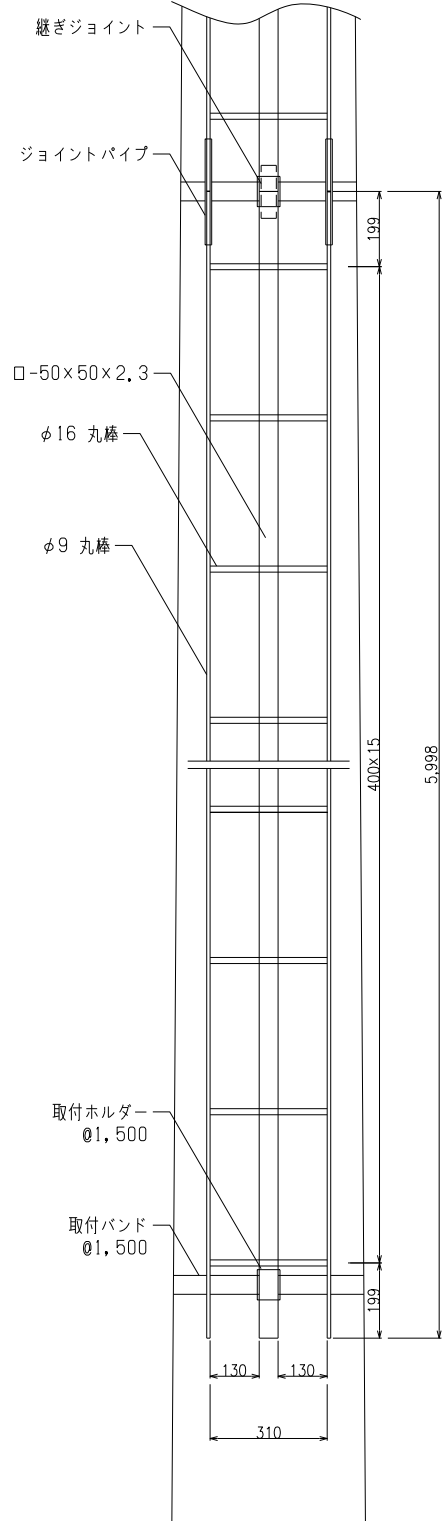
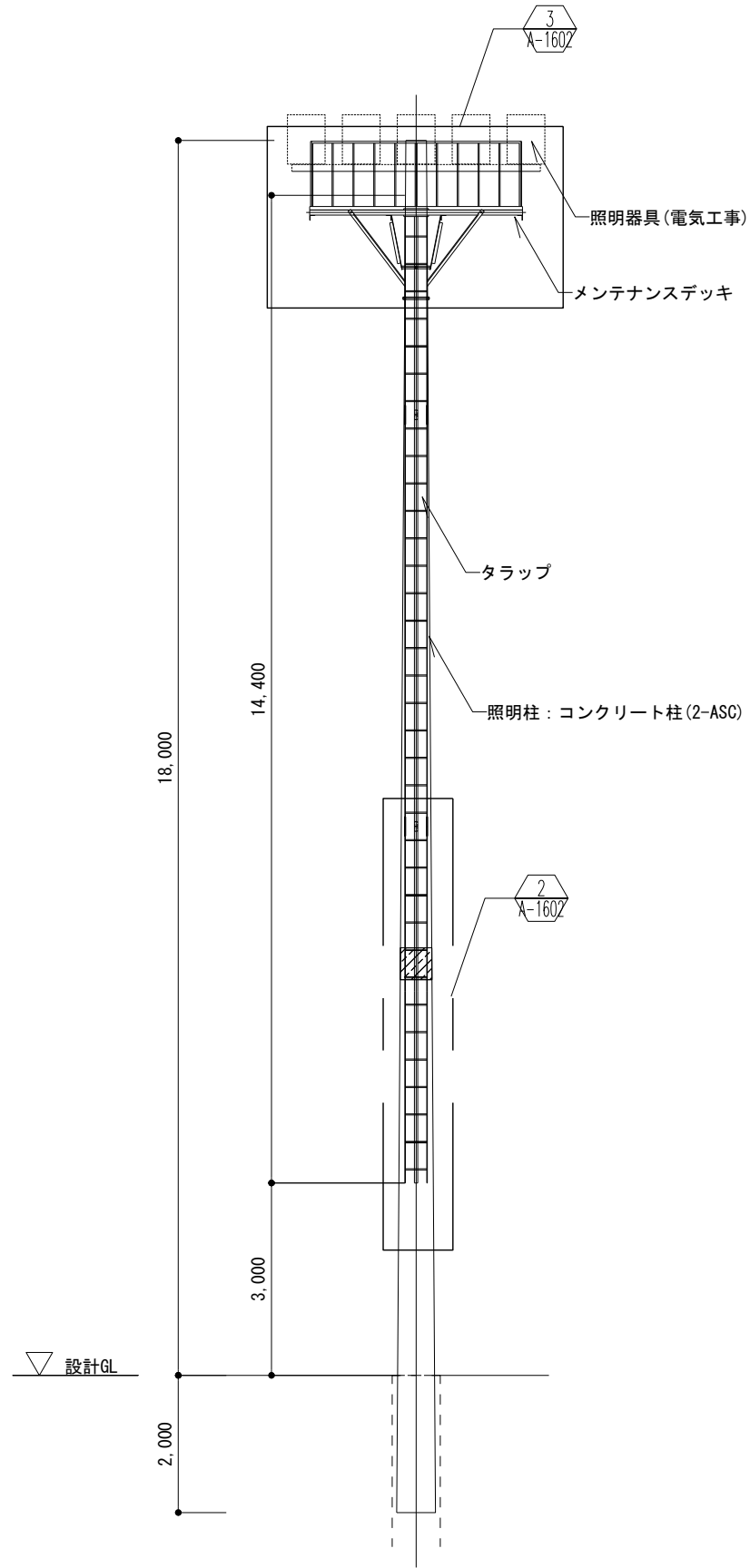
設計	1級建築士登録第 322398号 平塚 晋
設計	1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑

浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	
-------------------	--

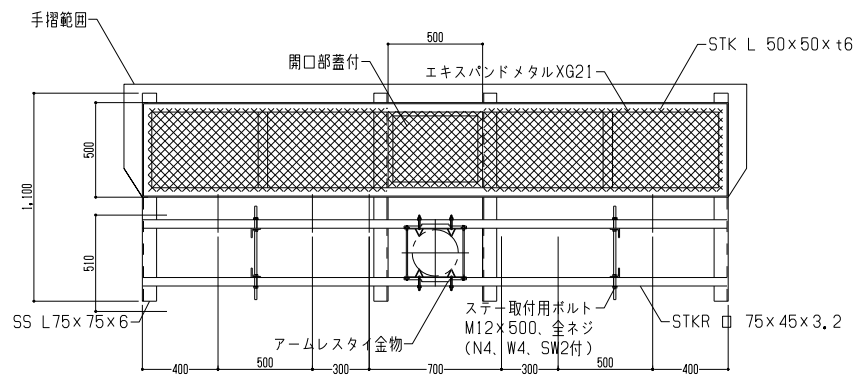
図面名称	走路照明柱配置図・舗装撤去復旧図
縮尺	図示

図面番号	A-1601
区分	建築図

図面番号	A-1601
区分	建築図

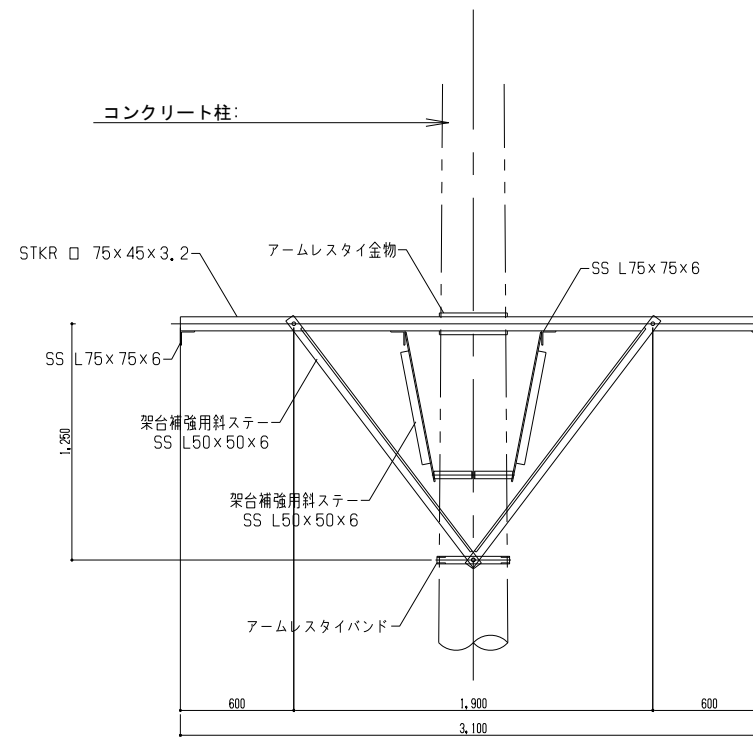


手摺 正面図

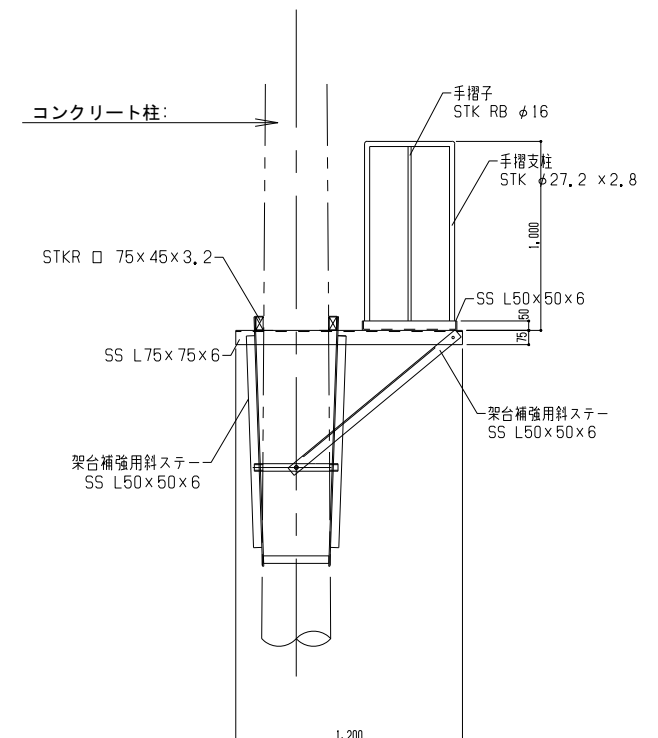


メンテナンスデッキ 平面図

注 1). 仕上: 溶融亜鉛メッキ (JIS H8641-2007)  
第二種 HDZ の規格とする。



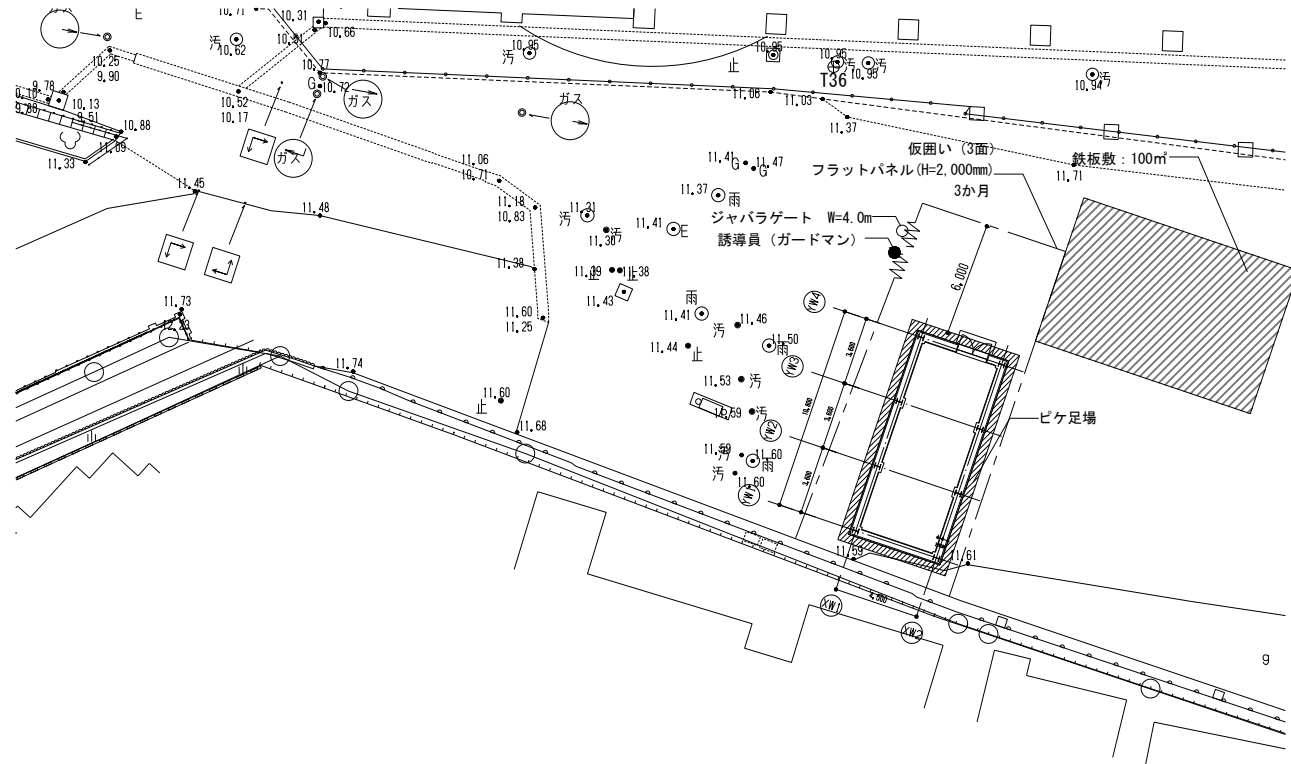
メンテナンスデッキ 正面図



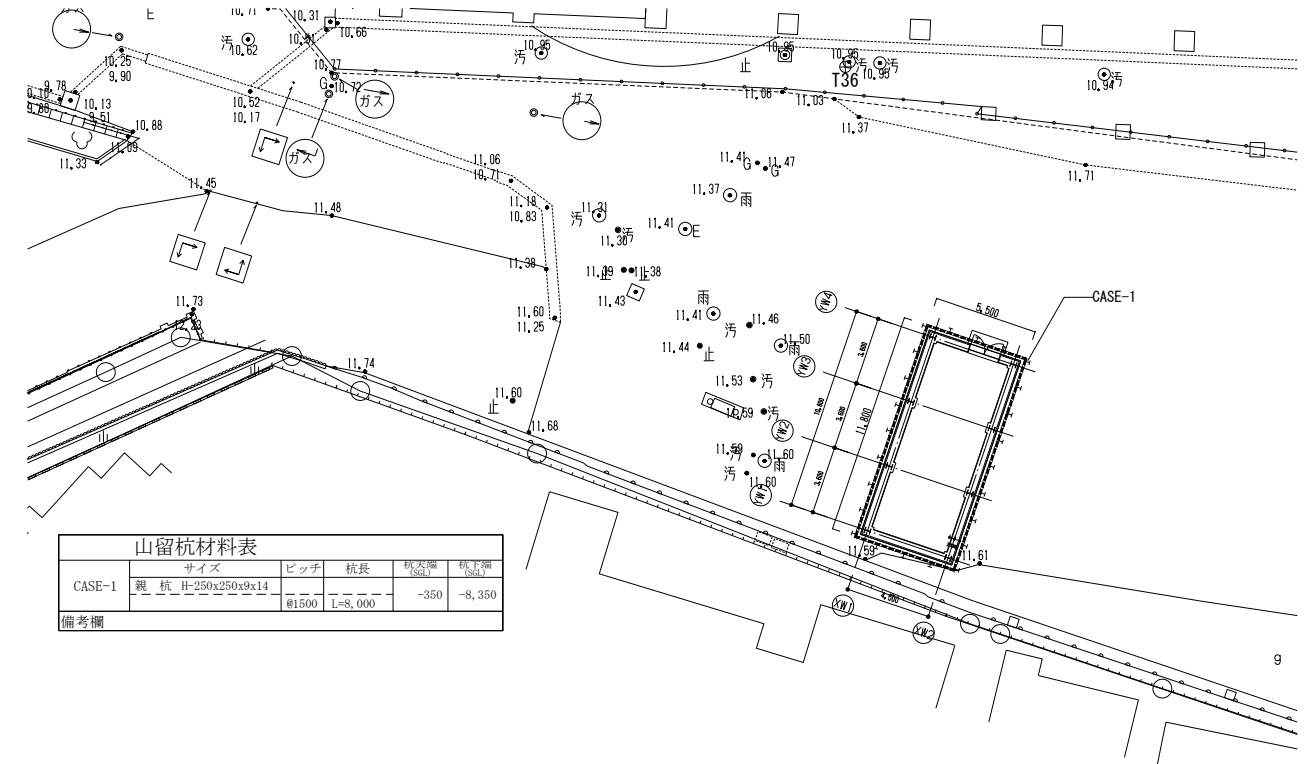
メンテナンスデッキ 側面図

\*日本コンクリート工業 NC-POLE メンテナンス梯子 同等品以上

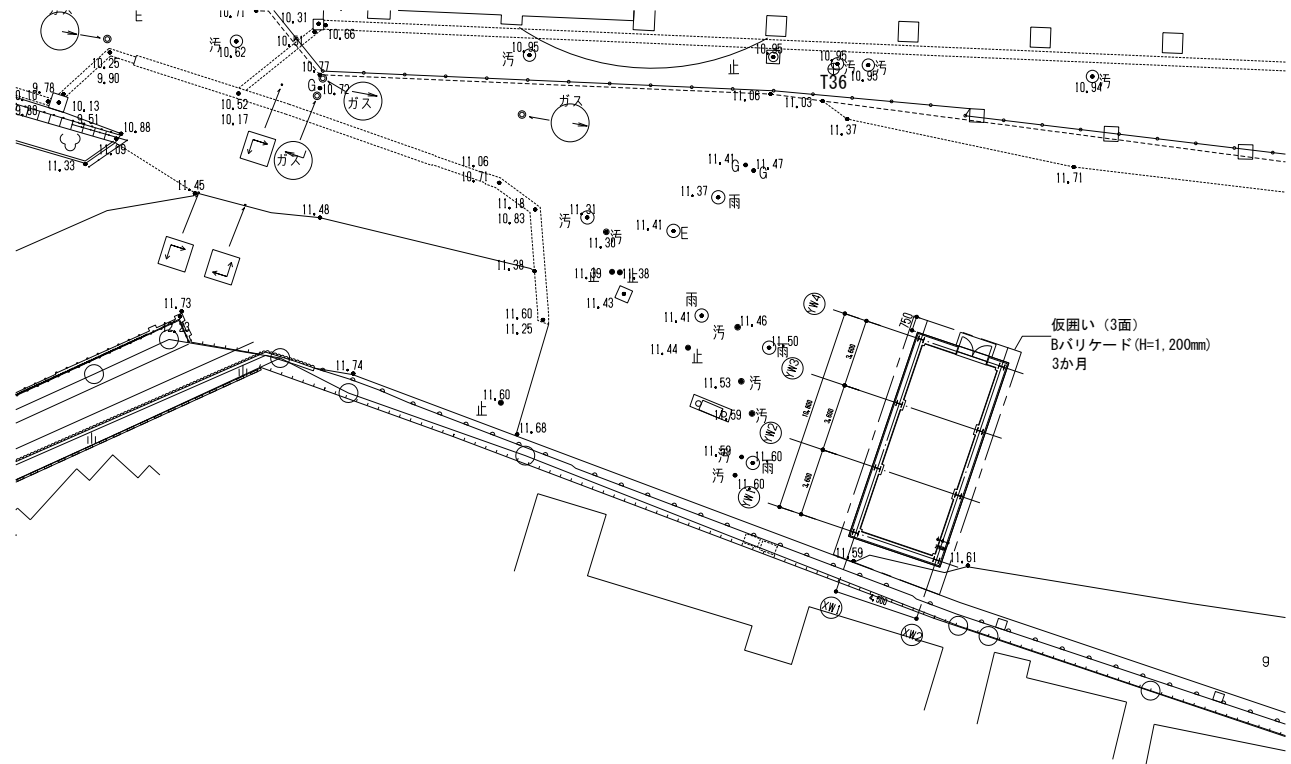
### 工事期間中(電気室棟工事中)

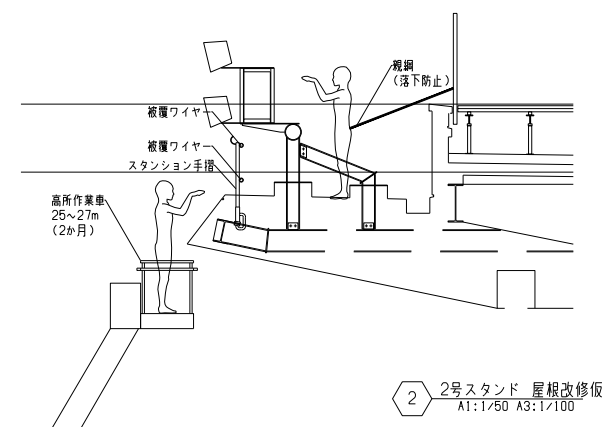
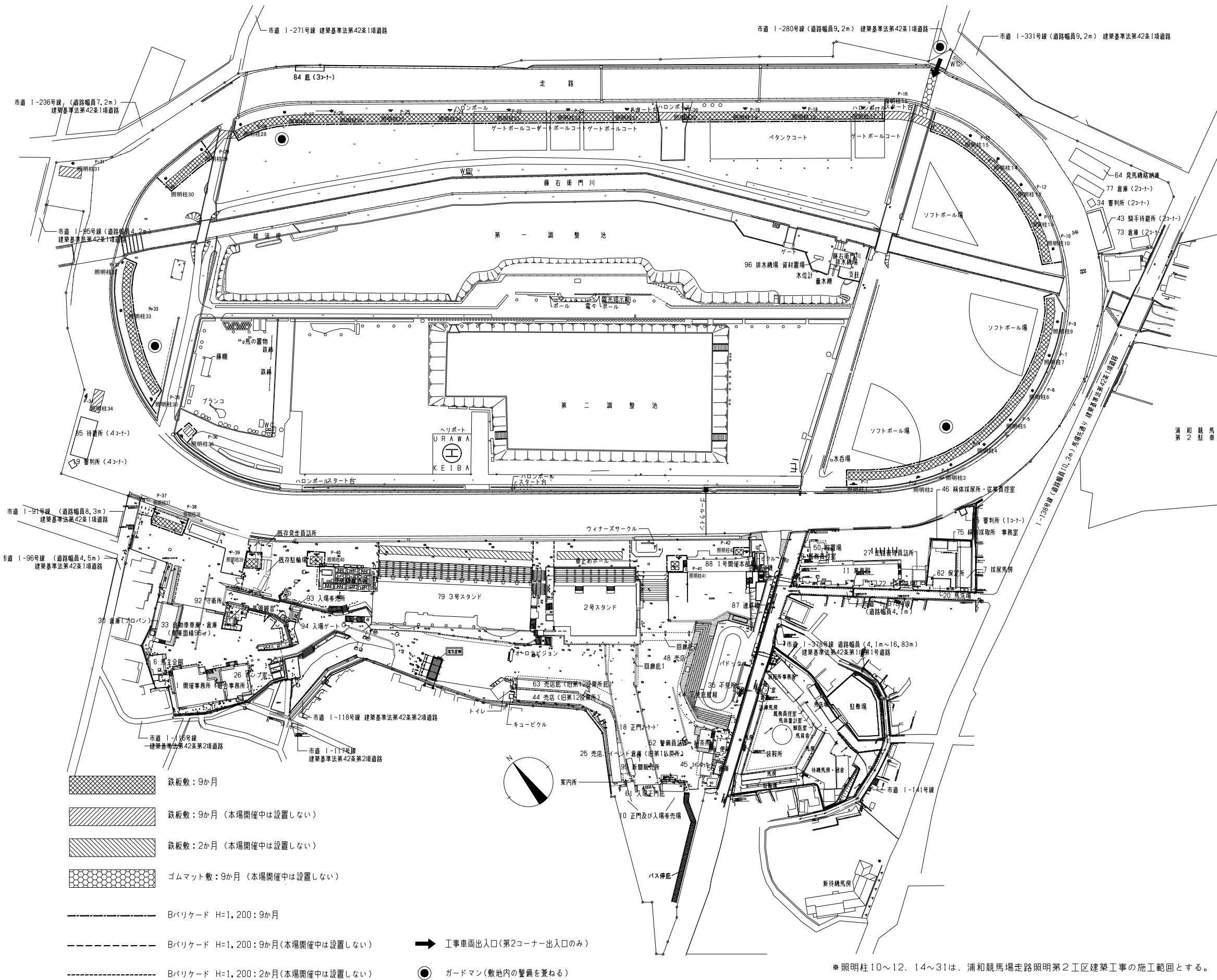


### 山留計画

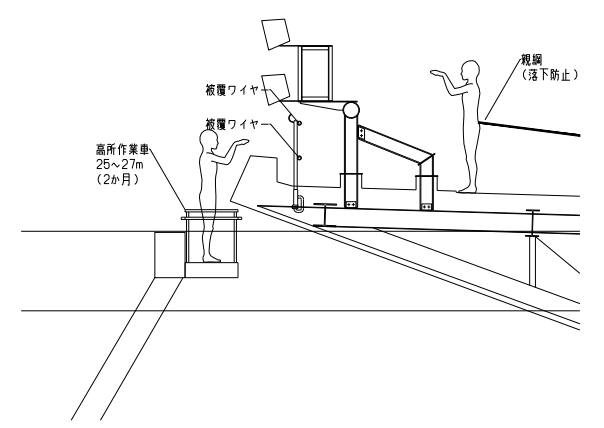


### 周辺建物工事期間中(隣接棟工事中)





2号スタンド 屋根改修仮設計画  
A1:1/50 A3:1/100

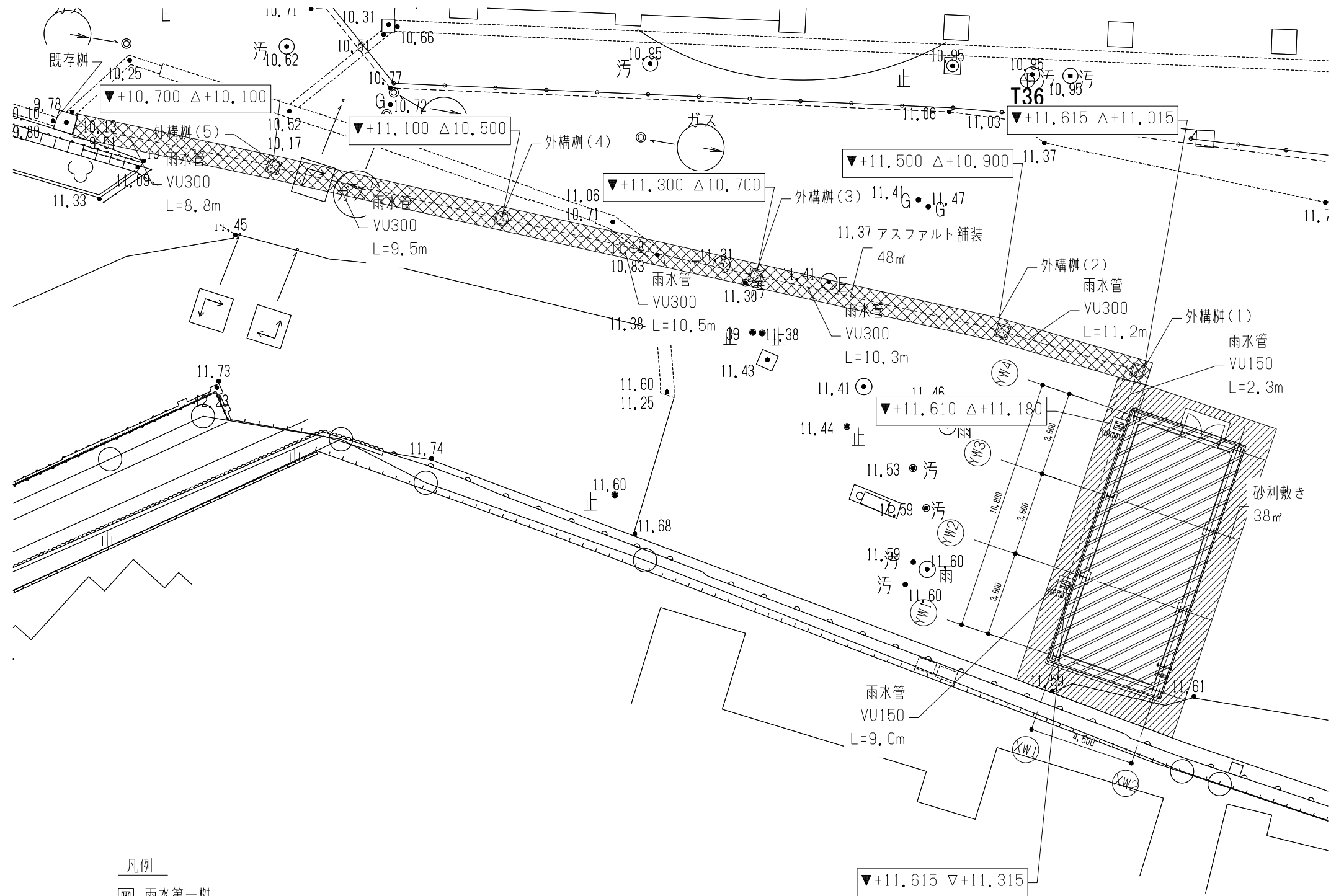


3号スタンド 屋根改修仮設計画  
A1:1/50 A3:1/100

※照明柱10~12、14~31は、浦和競馬場走路照明第2工区建築工事の施工範囲とする。

1 照明柱仮設計画  
A1:1/1000 A3:1/2000

 株式会社 日本設計	承認 〇〇.〇〇.〇〇	完成 〇〇.〇〇.〇〇	保管 〇〇.〇〇.〇〇	承認 〇〇.〇〇.〇〇	訂正 〇〇.〇〇.〇〇	特記 〇〇.〇〇.〇〇	埼玉県 浦和競馬組合	課長 飛塚 中里	技術参事 岩崎 矢島	主査 矢島 矢島	主査 矢島 矢島	担当 矢島 矢島	設計 1級建築士登録第 322398号 平塚 晋 1級建築士登録第 355122号 齋藤 啓佑	浦和競馬場走路照明第1工区建築工事	仮設計画図(2)(参考図)	図面 番号 A-1702
	確認 〇〇.〇〇.〇〇	作成 〇〇.〇〇.〇〇	作成 〇〇.〇〇.〇〇	作成 〇〇.〇〇.〇〇	作成 〇〇.〇〇.〇〇	作成 〇〇.〇〇.〇〇	作成 〇〇.〇〇.〇〇	縮尺 図示	区 別 建築図							



凡例

- ☐ 雨水第一柵
- ☒ 外構柵
- ▼ 計画高 △ 流入管底高 ▽ 流出管底高

※雨水排水計画は、同時期に実施する「浦和競馬場設備棟建築工事」、  
「浦和競馬場非常用発電機棟建築工事」の受注者と協議して調整のうえ工事を行うこと。

L-01	外構柵	S=1:20 (1:10)								
<table border="1"> <caption>材料表</caption> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>H</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外構柵 (1)~(5)</td> <td>0,750</td> <td>m</td> <td>縁塊1個、側塊2個、半柵1個、底塊1個、集水溝特殊ゴム成形蓋(2枚) グレーチング蓋T-14用</td> </tr> </tbody> </table>			番号	H	単位	摘要	外構柵 (1)~(5)	0,750	m	縁塊1個、側塊2個、半柵1個、底塊1個、集水溝特殊ゴム成形蓋(2枚) グレーチング蓋T-14用
番号	H	単位	摘要							
外構柵 (1)~(5)	0,750	m	縁塊1個、側塊2個、半柵1個、底塊1個、集水溝特殊ゴム成形蓋(2枚) グレーチング蓋T-14用							
L-02	雨水管	S=1:20 (1:10)								
L-03	アスファルト舗装	S=1:20 (1:10)	L-04	砂利舗装	S=1:20 (1:10)					